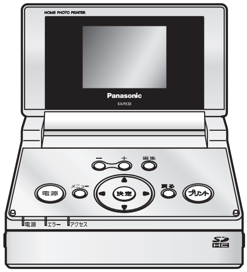
Panasonic



取扱説明書

ホームフォトプリンター

品番 KX-PX30

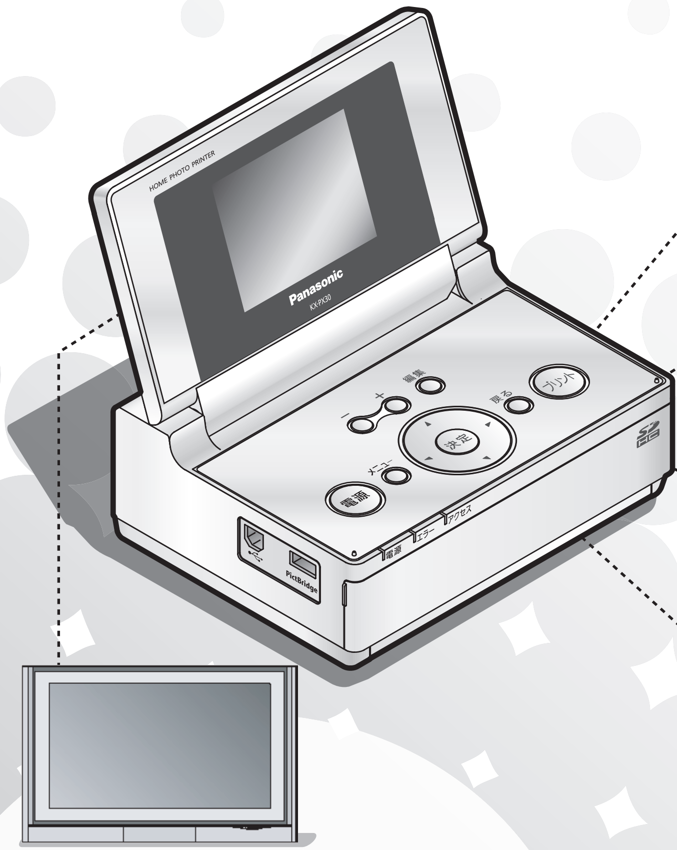


保証書別添付

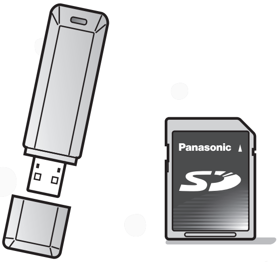
このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■**ご使用前に「安全上のご注意」（6 ～ 9 ページ）を必ずお読みください。**
■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめよう！
いろいろな機器を接続して楽しくプリント



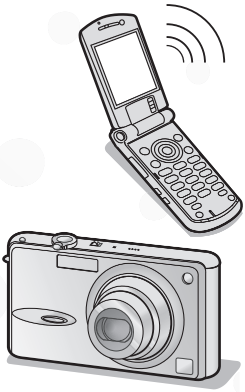
60 ページ
テレビ画面を見ながら操作



接続いらずのかんたん操作

19ページ

SD カードや USB 接続機器からプリント

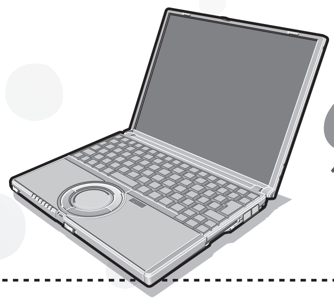


デジタルカメラなどから直接プリント

45/59ページ

デジタルカメラや携帯電話からダイレクトにプリント

さらに、赤外線通信機能を使うと SD カードを取り出さなくても携帯電話で撮った画像をプリントできます。



画像をパソコンに保存してからプリント

61ページ

パソコンとつないでプリント

製品の最新情報について http://panasonic.jp

もくじ

はじめに

プリントする前に

基本プリント

もっと便利に

他の機器との接続

必要なとき

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）**

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
🛇	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

電源コード・プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

禁止

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグ・ACアダプターの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

⚠警告

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

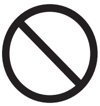
■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・AC アダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない



禁止

火災・感電の原因になります。

- ぬらした場合は、電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

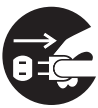
■ 雷が鳴ったら、プリンターの金属部などや電源プラグ、ＡＣアダプターに触れない



接触禁止

感電の原因になります。

■ 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

- 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

次ページに続く ➡➡

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠警告

分解・修理・改造しない



火災・感電の原因になります。

分解禁止

- 修理は、販売店へご相談ください。

SD カードは、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

禁止

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠注意

コードを接続した状態で移動しない



禁止

コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

インクカセットやペーパーカセットの挿入口に指をはさまれないように注意する

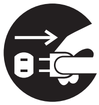


けがの原因になることがあります。

指に注意

- 特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- SD カードは、保護のため取り出しておいてください。

⚠注意

不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

プリント中はペーパーに触れない

接触禁止

けがの原因になることがあります。

- プリント中はペーパーが前後に4回移動します。
  プリントが完了するまで手で触れないでください。

本機の上に重い物を載せたり乗ったりしない

禁止

重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災の原因になることがあります。

湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

通風孔をふさぐなど放熱を妨げない

禁止

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

禁止

外装ケースや内部部品が劣化し、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

本機の内部にあるサーマルヘッドには触れない

接触禁止

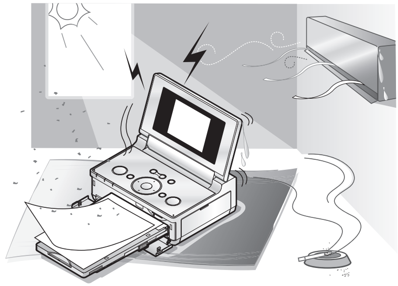
やけどの原因になることがあります。

ご使用上のお願い

使用する環境

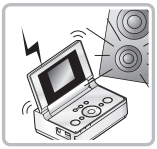
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

使用場所について



● **以下の場所で使用しない**
- ゴミやわたほこりの多いところ（きれいに印刷できない原因）
- 直射日光の当たるところ、冷暖房機の近く（35 ℃以上または5 ℃以下は誤動作・変形・故障の原因）
- ピアノやじゅうたんなどの上（キズや変色の原因）
- たばこの煙の影響を受けるところ（故障の原因）

● **磁気や電波の影響を避ける**



電子レンジ、ゲーム機、スピーカーなどからは離してください。

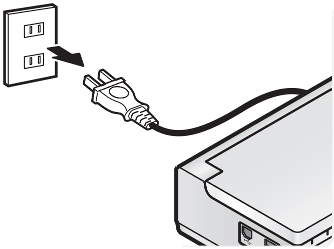
● **縦置きで使用しない（故障の原因）**

■ **温度が高いときや連続プリントを行ったとき**

プリントを休止する場合があります。本体の温度が下がるまでお待ちください。

■ **周囲温度が低いとき**

本機は高画質維持のため、本体を温めてからプリントを始めますので、プリント開始に時間がかかることがあります。温度が上がるとプリントを開始します。



長期間使わないとき

節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。（電源ボタンで電源を切った状態でも 1 W 以下の電力を消費しています。）ただし機能に支障をきたす場合がありますので、半年に 1 回程度プリント動作をさせてください。

液晶モニターについて

- **液晶モニターを強く押さえないでください。（画面ムラや故障の原因）**

液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については 99.99% 以上の高精度管理をしておりますが、0.01% 以下で画素欠けするものがあります。またこれらの点は、プリントには影響しません。

コピーできないもの

■ 不正転用コピーの禁止

本機に付属するソフトウェアを、無断で営業目的としてコピーしたり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。

■ コピーが禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンターでプリントすると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。

大切なデータを保護するために

データの読み出し中や書き込み中は、SD カードや USB 接続機器を抜いたり、電源を切らないでください。データが破壊されることがあります。
また、大切なデータはバックアップをとることをおすすめします。

データの損失などにより発生した損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

次ページに続く ➡➡

ペーパーとインクカセットの取り扱いについて

■ **プリントセットは**

- すぐに開封せずに、周囲の温度になじませてからご使用ください。特に低温で保管していた場合は、温度差により結露（☞ 71 ページ）が起こります。
- 直射日光を避け、高温・多湿のところに置かないでください。きれいにプリントできないことがあります。

■ **プリント中は**

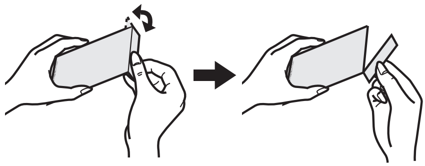
- インクカセットカバーを開けないでください。プリント画質劣化の原因になります。
- ペーパーカセットやインクカセットを抜いたり、動いているペーパーを引っ張ったりプリント面に指で触れたりしないでください。
- プリント済みのペーパーを 10 枚以上ためずに、取り除いてください。紙詰まりの原因になります。特にプリント後にそりの大きいペーパーは、できるだけためずに取り除いてください。

■ **プリントが終わったら**

- ペーパーカセットを抜き、内部にほこりが入らないようにペーパーカセットカバーを閉めてください。
- 残ったペーパーは、早めに使い切ってください。ペーパーが残った場合は、ペーパーカセットに入れたまま、ふたを閉めた状態でビニール袋などに入れ、平らな状態で保管してください。
- インクカセットは取り出して保管してください。

■ **プリントしたペーパーの取り扱い**

- 次のことにご注意ください。（変色・色落ち・色移りなどの原因）
  - プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させない。
  - プリント面を指で触らない。
  - プリント面どうしを密着させたり、他の紙などを重ねたりした状態で放置しない。
  - 高温・多湿になるところ、直射日光のあたるところに置かない。
- プリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- **一度プリントしたペーパーを再利用しないでください。**
- プリント後にペーパーをカットする場合、まずミシン目にそって折り、次に反対側に折り返してからカットしてください。



本機を廃棄・譲渡・返却、インクカセットを廃棄するとき

■ **使用済みのインクカセットには、お客様のプリントした情報が残ります。情報の流出による、不測の損害などの回避を考慮のうえ、処分してください。**

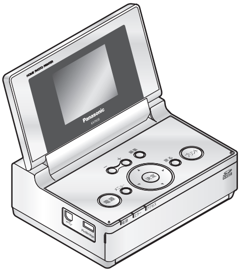
■ **使用済みのインクカセットは、再使用せずに、地方自治体の条例に従って処理してください。**

本体と付属品・添付品の確認

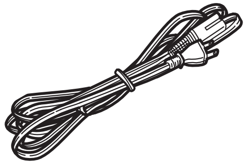
不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。
プリントするには別売りのプリントセットが必要です。（☞ 79 ページ）

本体と付属品

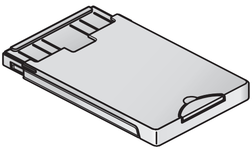
□ 本体　1 台



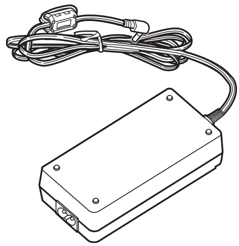
□ 電源コード　1 本



□ L サイズペーパーカセット　1 個



□ AC アダプター　1 個



添付品

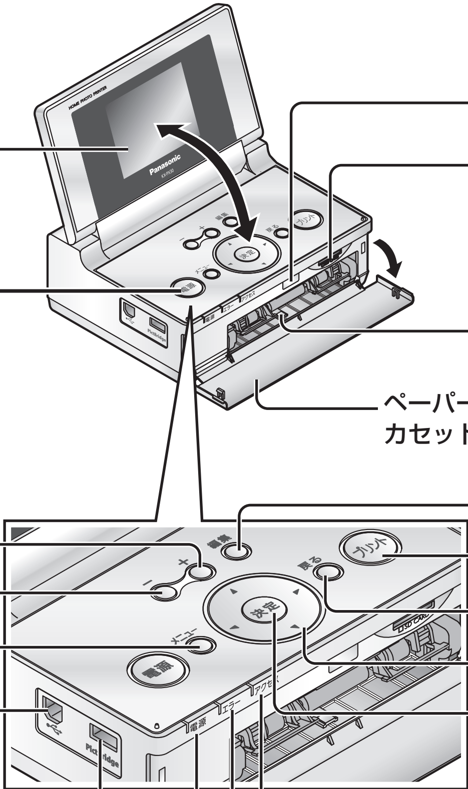
☑ 取扱説明書（本書）　1 冊

□ 保証書　1 式

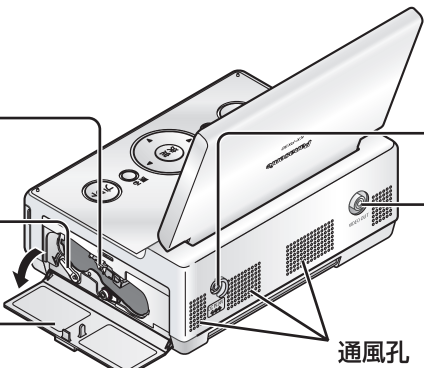
□ CD-ROM　1 枚

各部のなまえ

本体前面



本体背面



ペーパーを入れる

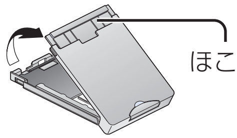
ペーパーについては（☞ 79 ページ）

- **ポストカードサイズペーパーまたはワイドサイズペーパーにプリントする場合は、別売りのペーパーカセットが必要です。**（☞ 79 ページ）

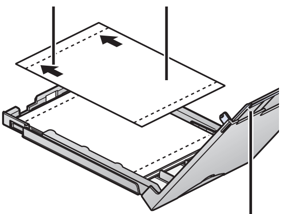
L サイズペーパーを入れる場合

必ず、L サイズペーパーカセット（付属）を使用してください。（プリントできない原因になります。）

1 ペーパーカセット(付属)のふたを開ける



2 ペーパーを入れる



1 プリント面を触らないように保護シートを載せたまま、ペーパーをさばいて入れる

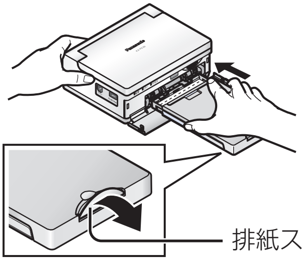
- 保護シートに記載の説明図では、ペーパーを入れる方向が逆になっている場合がありますが、必ずペーパーカセットに貼られたシールの方向にペーパーを入れてください。
- 保護シートは少しはみ出します。

2 保護シートを取り除き、ふたを閉める

- ペーパーに指紋をつけないようにしてください。

3 ほこりよけをスライドする

3 ペーパーカセットを取り付ける



1 ペーパーカセットカバーを開けペーパーカセットをしっかり入れる

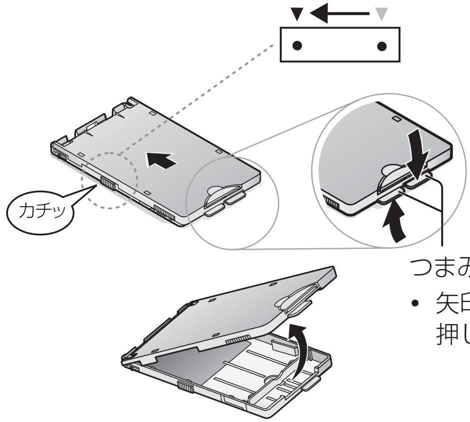
2 排紙ストッパーを立てる

次ページに続く ➡➡

ポストカードサイズまたはワイドサイズペーパーを入れる場合

必ず、ポストカードサイズ・ワイドサイズペーパー共用のペーパーカセット (別売品) を使用してください。（プリントできない原因になります。）

1 ペーパーカセット(別売品)のふたを開ける



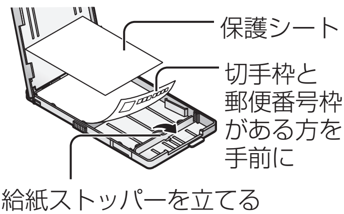
1 「●」と「▼」の位置が合うまでスライドさせる

2 つまみを矢印の方向に押して、ふたが止まるまで開ける

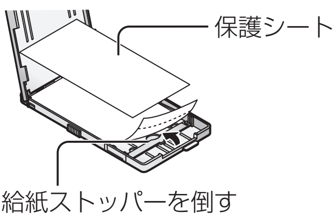
- 矢印の方向に押してください。

2 ペーパーを入れる

ポストカードサイズペーパー



ワイドサイズペーパー



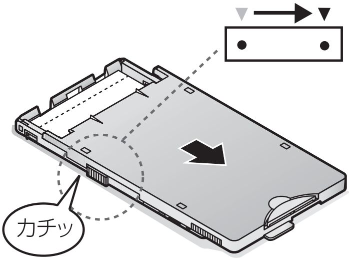
1 プリント面を触らないように保護シートを載せたままペーパーをさばいて入れる

- 保護シートは少しはみ出します。

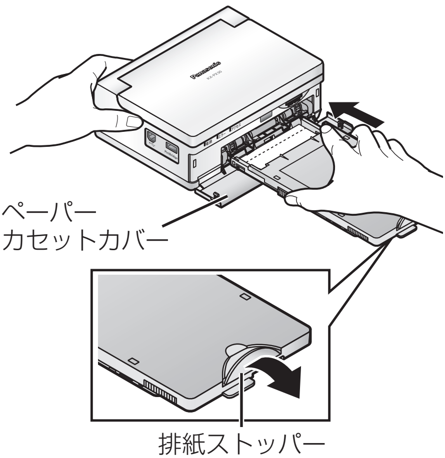
2 保護シートを取り除き、ふたを閉める

- ペーパーに指紋をつけないようにしてください。

3 ペーパーカセットを取り付ける



1 「●」と「▼」の位置が合うまでスライドさせる



2 ペーパーカセットカバーを開けペーパーカセットをしっかり入れる

- ペーパーを正しく給紙するため、上記の「●」と「▼」の位置がずれないようにしてください。

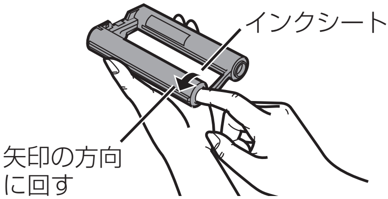
3 排紙ストッパーを立てる

お知らせ

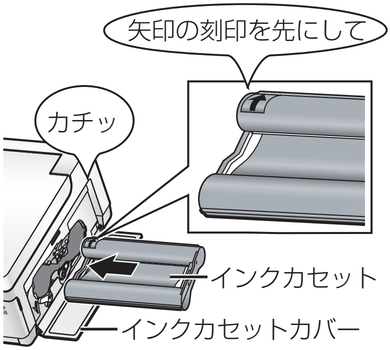
- ペーパーは 18 枚 (ワイドサイズペーパーは 20 枚) より多く入れないでください。
- プリント面（無地で光沢のある方）を触ったり、汚したりしないでください。（指紋やほこりなどで汚したり、水でぬらしたりすると、きれいにプリントできない原因になります。）
- ペーパーを折ったり、曲げたり、引っ張ったり、裏表を逆にしたりしないでください。（紙詰まりやプリントできない原因になります。）
- プリント前にミシン目をカットしないでください。また、切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字したり、ペンなどで書いたりしないでください。

インクカセットを取り付ける

インクカセットについては（☞ 79 ページ）



1 インクシートのたるみをのばす

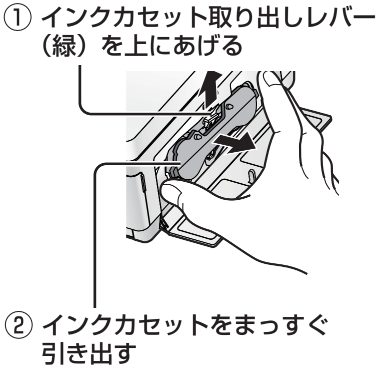


2 インクカセットカバーを開け、インクカセットを入れる

- カチッというまで押し込めない場合は（☞ 70 ページ）
- ペーパーと同じサイズのインクカセットをセットしてください。
（プリントできない原因になります。）

3 インクカセットカバーを閉める

インクカセットを取り出すとき



1 インクカセットカバーを開ける

2 左図のようにインクカセットを取り出す

3 インクカセットカバーを閉める

インクカセットについてのお願い

1 個のインクカセットで最大 36 枚（ワイドサイズペーパーは 20 枚）プリントできます。ご使用のインクカセットとペーパーはいっしょに保管し、インクシート残数はペーパー残数を目安にしてください。

お願い

- インクカセットを使い終えるまではインクシートに触れたり、引き出したりしないでください。
- 使用済みのインクカセットを再使用しないでください。
（きれいにプリントできない原因になります。）

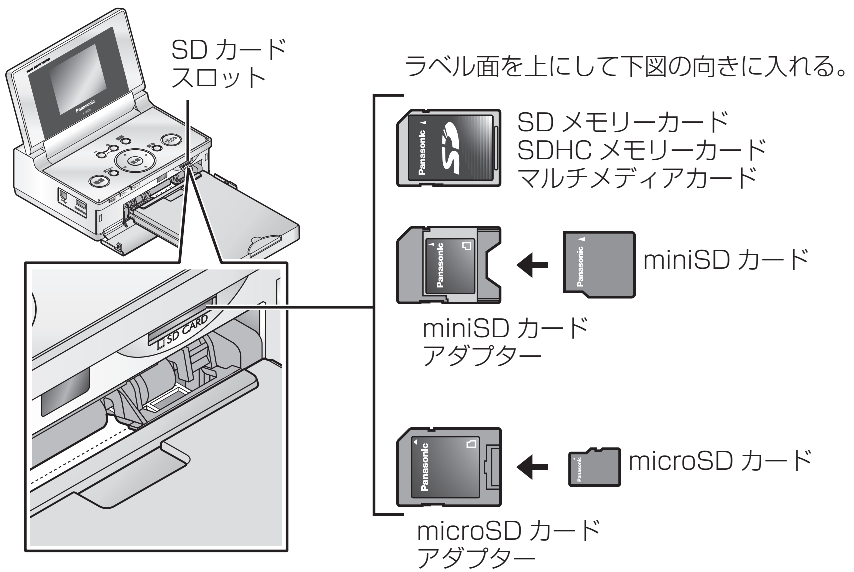
SD カードや USB 接続機器をセットする

SD カードや USB 接続機器に記録した画像をプリントできます。
SD カードや USB 接続機器を入れずに電源を入れ、何も操作しないと、約 30 秒後にデモモードに入ります。（本機の機能などの紹介）
電源を入れたあと、デモモードを解除してください。（☞ 54 ～ 55 ページ「デモ表示設定」）

SD カードを入れる

以下の市販のメモリーカードに対応しています。本書ではこれらをまとめて SD カードと呼びます。

- SD メモリーカード (2GB まで)
- SDHC メモリーカード
- miniSD カード (アダプター使用)
- microSD カード (アダプター使用)
- マルチメディアカード



miniSD カード、microSD カードはアダプターに入れてから SD カードスロットに入れてください。

お願い

取り出すときは SD カードを軽く押して、まっすぐに引き出してください。

お知らせ

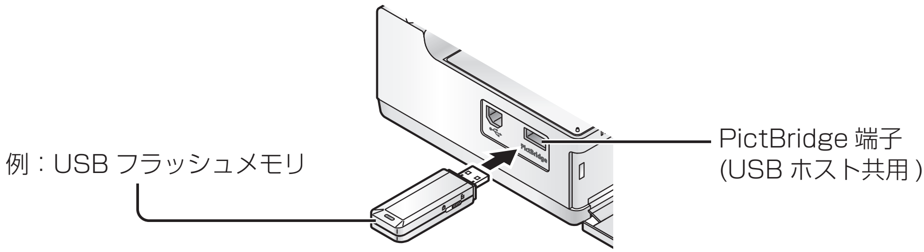
SD カードなどの動作確認情報を以下のホームページで紹介しています。
http://panasonic.jp/support/printer/connect/index.html

次ページに続く ➡➡

USB 接続機器を接続するには

以下の USB 接続機器などに対応しています。(CD/DVD ドライブなどには対応していません。)

• USB フラッシュメモリ • SD メディアストレージ (当社製)

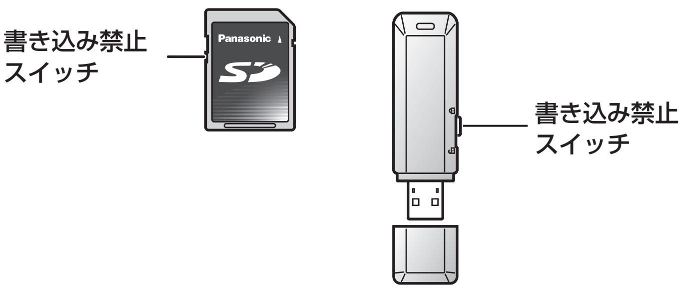


お願い

アクセスランプ点灯 / 点滅中は SD カードや USB 接続機器を取り出したり、電源を切らないでください。(故障の原因になります。)

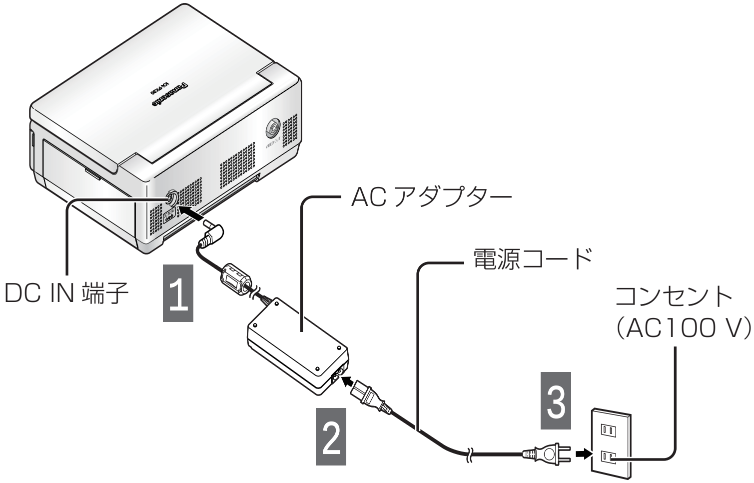
お知らせ

- 表示・プリントができる画像形式について
  JPEG 形式と TIFF 形式に対応しています。ただし、これらの形式でも表示やプリントができないものがあります。その場合、画像は灰色で表示されます。詳しくは80 ～ 81 ページの「仕様」をご覧ください。
- SD メディアストレージの使い方については SD メディアストレージの取扱説明書をご覧ください。
- SD カード /USB 接続機器の書き込み禁止解除について
  SD カードや USB 接続機器本体には書き込み禁止スイッチが付いているものがあります。スイッチを「LOCK」側にすると、SD カードや USB 接続機器への書き込みができなくなります。書き込み禁止スイッチを元に戻すと可能になります。
  詳細については SD カードや USB 接続機器の取扱説明書をご覧ください。



電源コード・AC アダプターをつなぐ

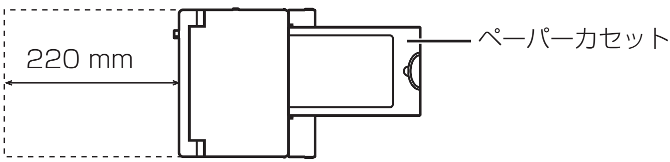
以下のように接続してください。



お願い

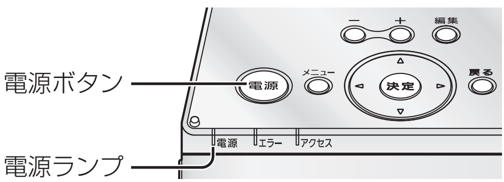
プリント中は本体背面よりペーパーが出たり入ったりします。本体背面から 220 mm 以内には物を置かないようにしてください。（紙詰まりの原因になることがあります。）

上から見た図



電源を入れる

電源ボタンを押します。電源ランプが点灯します。

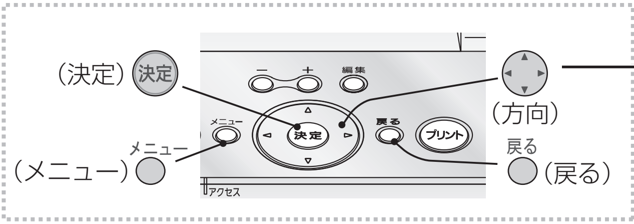


● **電源を切るには**

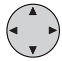
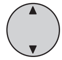
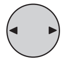
電源ボタンを約 1 秒間押してください。電源が切れ、電源ランプが消灯します。

SD カードと USB 接続機器を切り換えるには

本体に SD カードと USB 接続機器が両方セットされている場合、画像を表示する側を切り換えることができます。

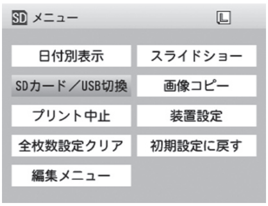


• 本書では方向ボタンを以下のように表しています。

	上下左右を押す
	上下を押す
	左右を押す

1 （メニュー）を押す

（例：SD カード
　→ USB 接続機器）



2 で「SD カード /USB 切換」を選び、（決定）を押す



3 で「はい」を選び、（決定）を押す

• プリント枚数が設定されていた場合は、確認画面が表示されますので で「はい」を選び、（決定）を押してください。

お願い

アクセスランプ点灯 / 点滅中は SD カードや USB 接続機器を取り出したり、電源を切らないでください。(故障の原因になります。)

画像を一枚だけプリントする

画面表示について



※1 撮影日情報のない画像はファイルの日付が表示されます。

※2 表示は以下のとおりです。
L：L サイズ、P：ポストカードサイズ、W：ワイドサイズ

● ＋ または － を押すと

一画像表示、12 画像表示、48 画像表示を順に切り換えたり、一画像表示を４倍まで拡大することができます。



一覧表示
（48 画像表示）

一覧表示
（12 画像表示）

一画像表示

元に戻す － ＋ 拡大



拡大表示
（４倍まで）

- ：カーソルを移動
- 決定：一画像表示

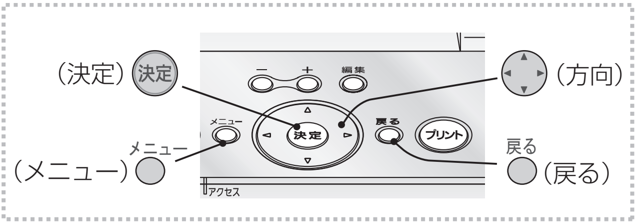
お知らせ

ページを切り換えるには

- 一覧表示の場合： を押す
- 一画像表示の場合： を押す

次ページに続く ➡➡

画像を一枚だけプリントする





1 でカーソルを移動し、プリントする画像を選び、（プリント）を押す

（プリント画面）



2 プレビューを確認し、（プリント）を押す

- プリントが開始されます。
- 戻る（戻る）を押すと、プリントをしないで一覧表示または一画像表示に戻ります。

お知らせ

プリント枚数を設定することもできます。
手順 **2** でプリントする前に、

① で「枚数設定」を選び、決定（決定）を押す
② でプリントする枚数を設定し、決定（決定）を押す

2枚以上の画像をまとめてプリントする



1 プリントする画像を選び、枚数設定をする

- 一画像表示の場合

  ① ◀▶ でプリントする画像を選び、▲▼ で枚数を設定する

  ② ①を繰り返し、画像選択と枚数設定をする
- 一覧表示の場合

  ① ▲▼◀▶ でプリントする画像を選び、決定（決定）を押す

  ② 枚数設定画面で ▲▼ を押し、枚数を設定する

  ③ 決定（決定）を押す

  ④ ①～③を繰り返し、画像選択と枚数設定をする
- **枚数設定をすべて取り消すには**（☞34ページ）

2 プリント（プリント）を押す



3 プレビューを確認し、プリント（プリント）を押す

- プリントが開始されます。
- 戻る（戻る）を押すと、プリントをしないで一覧表示または一画像表示に戻ります。



● 途中でプリントを中止する場合は

① 戻る（戻る）を左の画面が表示されるまで長押しする

② ◀▶ で「はい」を選び、決定（決定）を押す

現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

- **メニューからも中止できます。**

  ① メニュー（メニュー）→「プリント中止」→ 決定（決定）

  ② ◀▶ で「はい」を選び、決定（決定）を押す

日付プリントやふちなしプリントをする



1 プリント画面で
▲▼ で「ふち / 日付」を選び、
決定（決定）を押す

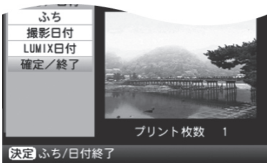


2 ▲▼ で設定する項目を選び、
決定（決定）を押す

（例：ふちなしプリント）



3 ▲▼ で設定する項目を選び、決定（決定）を押す



4 ▲▼ で「確定 / 終了」を選び、決定（決定）を押す

- 設定が確定され、プリント画面に戻ります。プリントをするには（☞ 24 ページ　手順 **2**）

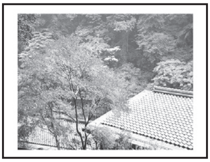
● **設定した内容をキャンセルするには**
変更の途中で、[戻る]を押す

お知らせ

- お買い上げ時は、すべての設定は「(ふち) なし」に設定されています。
- 撮影日情報のない画像はファイルの日付がプリントされます。
- パソコンで加工・保存などを行った画像の場合、撮影日とは異なる日付でプリントされることがあります。
- トラベル日付や赤ちゃん / ペットモードの設定については LUMIX（当社製デジタルカメラ）の取扱説明書をご覧ください。
- LUMIX（当社製デジタルカメラ）の設定によっては、月齢・年齢などが2か所に表示 / プリントされることがあります。
- デジタルカメラなどで画像に日付が既に焼き付けられている場合、「撮影日付」や「LUMIX 日付」を「あり」にすると、日付が二重にプリントされることがあります。その場合は、「撮影日付」と「LUMIX 日付」を「なし」に設定してください。デジタルカメラなどで焼き付けられた日付のみをプリントします。

ふちなしプリント

プリント時のふち(余白)の有無を選ぶことができます。



- ふちあり



- ふちなし
(画像の一部が切れます)



撮影日付プリント

画像に入っている撮影日付を画像の右下にプリントできます。



LUMIX日付プリント

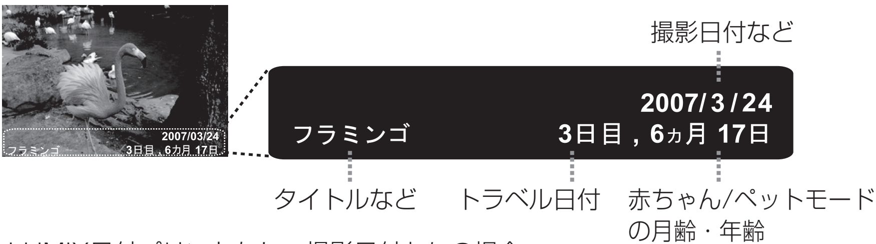
LUMIX（当社製デジタルカメラ）で登録された文字情報（撮影日時、タイトルなど）をプリントします。

- 本機に対応していない文字がある場合やプリント位置が重なる場合は日付のみプリントされます。



表示例：

- LUMIX日付プリントあり・撮影日付ありの場合



- LUMIX日付プリントなし・撮影日付ありの場合



基本プリント

ズーム / 回転してプリントする

画像を拡大・回転などをしてプリントできます。プリント画面（☞ 24 ページ）から設定します。

- 複数の画像を選択しているときは「ズーム / 回転」は表示されません。



1 **プリント画面で ▲▼ で「ズーム / 回転」を選び、決定（決定）を押す**



2 **▲▼ で項目を選び、決定（決定）を押し、画像を編集する**

3 **編集が終わったら、決定（決定）を押す**



4 **▲▼ で「確定 / 終了」を選び、決定（決定）を押す**

- 設定が確定されます。



5 **プリント（プリント）を押す**

- プリントが開始されます。
- 戻るを押すと、プリントをしないで一覧表示または一画像表示に戻ります。（編集内容は取り消されます。）

● 途中でプリントを中止する場合は（☞ 25 ページ）

● **設定した内容をキャンセルするには**
変更の途中で、[戻る]を押す

お知らせ

- プリント終了後、編集した内容は解除されます。
- 画像を拡大すると、画質が劣化します。また画面表示と実際のプリント画面は画質が異なる場合があります。
- 「撮影日付」「LUMIX 日付」をそれぞれ「あり」に設定し、画像編集した場合、日付や月齢・年齢などがプリントされないことがあります。

編集時のボタン操作

項目＼ボタン	−	+	◀▲▶▼
ズーム	画像を縮小 (50% まで)	画像を拡大 (300% まで)	画像を移動
回転	画像を左回転 (90 度ずつ)	画像を右回転 (90 度ずつ)	画像を移動
ミラー反転	画像を上下反転	画像を左右反転	画像を移動
移動	―	―	画像を移動

ズーム

画像を縮小、
拡大できます。





回転

画像を左右90度ずつ
回転できます。





ミラー反転

画像を上下・左右に
反転できます。





移動

画像を移動できます。





お知らせ

ズーム、回転、ミラー反転中に画像を移動することもできます。

プリント画像の画質を設定する

「ビビッドトーン」、「画質調整」、「エフェクト」ではプリントする画像の画質を設定することができます。

（例：エフェクト）



1 プリント画面で で設定する項目を選び、決定（決定）を押す

- 画質設定できる項目の詳細については（☞ 31 ～ 32 ページ）

（例：エフェクト）



2 で項目を選び、決定（決定）を押す

- 「エフェクト」「ビビッドトーン」については設定終了です。
- 「画質調整」については引き続き手順 **3** ～ **4** を行ってください。

（画質調整のみ）



3 で画質を調整し、決定（決定）を押す

（画質調整のみ）



4 で「確定 / 終了」を選び、決定（決定）を押す

画質設定できる項目

● **エフェクト**

プリント時、画像に特殊効果を与えます。以下の項目から選べます。

項目	効果
なし（初期値）	エフェクトを設定しません
モノクロ	モノクロ調のイメージ効果
セピア	セピア調のイメージ効果
キラキラ	明るい所が輝いているイメージ効果
パズル	パズル画のようなイメージ効果
魚眼	球面で浮き上がった感じのイメージ効果
ハート柄	ハート柄が背景にちりばめられたイメージ効果
ソフトポートレイト	肖像画のようなイメージ効果
レインボー	画像に12色の色調を付加したイメージ効果
油絵	油絵のようなイメージ効果
和紙	和紙のようなイメージ効果
16分割	画像を16個にするイメージ効果
万華鏡	万華鏡をのぞいたようなイメージ効果
クールモノクロ	寒色系によるモノクロ調のイメージ効果
ウォームモノクロ	暖色系によるモノクロ調のイメージ効果

もっと便利に

● **ビビッドトーン**

自動的に明るさ・コントラストを調整して、メリハリのある写真にします。

項目	効果
自動（初期値）	明度・コントラストを自動的に補正します
明るさアップ	全体が暗く写ってしまった画像をより明るく補正します
鮮やか	色調が鮮やかになるように明度・コントラストを補正します
美肌	肌の色がなめらかになるように明度・コントラストを補正します
夜景	夜景の暗い部分と明るい部分をより自然な感じに明度・コントラストを補正します
なし	明度・コントラストの自動補正を行いません

次ページに続く

プリント画像の画質を設定する

● **画質調整**

明るさやコントラストについてお好みの値に設定をします。

項目	効果
明るさ	明るさを調整します 明るさを上げると、画像全体が明るくなり、明るさを下げると、画像全体が暗くなります
鮮やかさ	色の鮮やかさを調整します 鮮やかさを上げると、画像全体の色味が濃くなり、鮮やかさを下げると、色味が薄くなります
コントラスト	明暗差の対比を調整します コントラストを上げると、画像全体の明暗の差が大きくなり、明るい色はより明るく、暗い色はより暗くなります コントラストを下げると、画像全体の明暗の差が小さくなります
エッジ強調	輪郭の強調度を調整します 強調度を上げると、画像の輪郭がよりはっきりし、強調度を下げると、画像の輪郭が滑らかになります
ホワイトバランス	光源によって異なる色のバランスを調整します ホワイトバランスを上げると、画像全体の色味のバランスをより強く調整します
色調整	画像の色合いを調整します パレットから色調を選び、画像全体が選んだ色調に近くなります

お知らせ

- 設定時のプレビューは目安です。
- テレビ画面の調整はプリント画質には影響ありません。
- プリント終了後、設定した内容は解除されます。

赤目を補正する

カメラのフラッシュなどで赤く光った目を補正してプリントします。



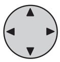
1 **プリント画面で（上下ボタン）で「赤目補正」を選び、（決定）を押す**



枠内の拡大表示　枠

2 **補正する赤目に枠を動かす**

赤目補正のボタン操作

ボタン	操作内容
−	枠を縮小
＋	枠を拡大
	枠の位置調整



枠内の拡大表示
上：補正前
下：補正後（プレビュー）

3 **枠内の拡大表示（プレビュー）で補正する赤目を確認し、（決定）を押す**

- 補正後のプレビューが表示されます。

4 **プレビューで補正後を確認し、（決定）を押す**

● **設定した内容をキャンセルするには**
変更の途中で、[戻る]を押す

お願い

補正は 1 眼ずつ行ってください。

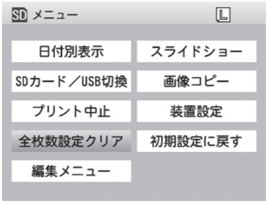
お知らせ

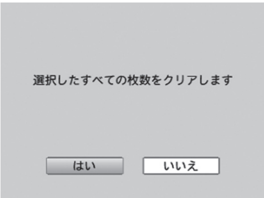
画像によっては、赤い部分が残ったり、赤目以外の部分が補正されることがあります。

もっと便利に

枚数設定をすべて取り消す

すべての画像のプリント枚数設定を 0 枚にします。





1 メニュー（メニュー）を押す

2 で「全枚数設定クリア」を選び、

決定（決定）を押す

3 で「はい」を選び、決定（決定）を押す

画像を入れたカレンダーをつくる

画像を入れたカレンダーを作ることができます。
作ったカレンダーのデータを SD カードや USB 接続機器に保存したり、データを読み込んで再編集することもできます。(☞ 41 ～ 42 ページ)

操作の途中でペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを変えないでください。プリントできません。

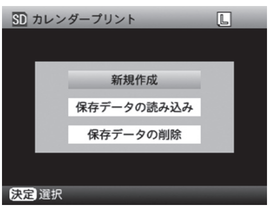


1 カレンダープリントのテンプレートを選ぶ

1 編集 （編集）を押す

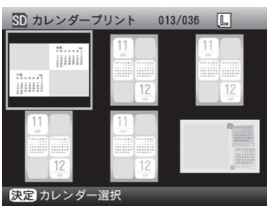


2 で「カレンダープリント」を選び、決定（決定）を押す



3 で「新規作成」を選び、決定（決定）を押す

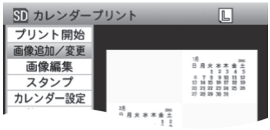
- 「保存データの読み込み」、「保存データの削除」については (☞ 41 ～ 42 ページ)



4 でカレンダープリントのテンプレートを選び、決定（決定）を押す

次ページに続く ➡➡

2 画像を入れる



1 で「画像追加 / 変更」を選び、

決定（決定）を押す



2 で画像を選び、決定（決定）を押す



3 複数の画像を入れる場合、で画像の位置を選び、決定（決定）を押す

4 複数の画像を選ぶには、上記手順 1 ～ 3 を行う



5 画像を編集する場合

① で「画像編集」を選び、決定（決定）を押す

② 複数の画像がある場合、で画像を選び、決定（決定）を押す

③ で編集する項目を選び、決定（決定）を押す

- 各項目については（☞ 28 ～ 33 ページ）
- プレビューは目安です。実際のプリントはプレビューと異なる場合があります。



④ 編集が終わったら、で「確定 / 終了」を選び、決定（決定）を押す

⑤ 複数の画像を編集するには、上記手順①～④を行う



スタンプを追加するには



1 [上下ボタン] で「スタンプ」を選び、

[決定]（決定）を押す



2 [上下ボタン] で「スタンプ追加」を選び、

[決定]（決定）を押す

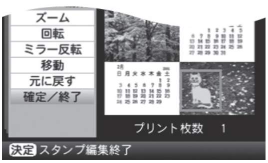


3 [上下左右ボタン] でスタンプを選び、[決定]（決定）を押す



4 スタンプを編集する場合は、[上下ボタン] で項目を選び、[決定]（決定）を押す

- 各項目については（☞ 28 ～ 29 ページ）



5 編集が終わったら、[上下ボタン] で「確定／終了」を選び、[決定]（決定）を押す

- 複数のスタンプを選ぶには手順 **2** ～ **5** を繰り返す

6 追加が終わったら、[上下ボタン] で「スタンプ終了」を選び、[決定]（決定）を押す

次ページに続く ➡➡

3 カレンダーの設定をする



1 で「カレンダー設定」を選び、

(決定) を押す



2 で設定する項目を選び、

(決定) を押す



3 で選択項目を選び、

(決定) を押す

- 複数の項目を設定する場合は手順 **2** と **3** を繰り返す



4 で「決定」を選び、

(決定) を押す

4 プリントする



(プリント) を押す

- プリントが開始されます。
- 枚数設定するには (☞ 24 ページ)

● 途中でプリントを中止する場合は
(☞ 25 ページ)

お知らせ

プレビューは目安です。実際のプリントはプレビューと異なる場合もあります。

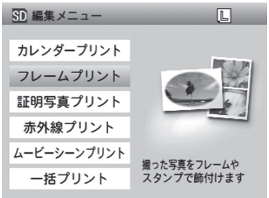
フレームプリントをする

画像を入れたフレームを作ることができます。
作ったフレームのデータを SD カードや USB 接続機器に保存したり、データを読み込んで再編集することもできます。（☞ 41 ～ 42 ページ）

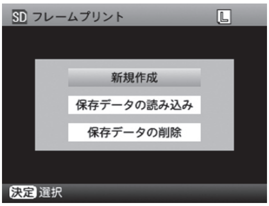
操作の途中でペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを変えないでください。プリントできません。

1 フレームプリントのテンプレートを選ぶ

1 編集（編集）を押す



2 で「フレームプリント」を選び、決定（決定）を押す



3 で「新規作成」を選び、決定（決定）を押す

- 「保存データの読み込み」、「保存データの削除」については（☞ 41 ～ 42 ページ）



4 でフレームプリントのテンプレートを選び、決定（決定）を押す

もっと便利に

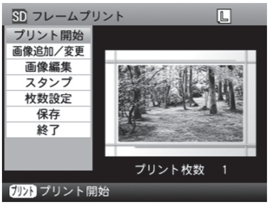
次ページに続く ➡➡

2 画像を入れる

36 ページ「 2 画像を入れる 」の手順を行う

（画面は異なります）

3 プリントする



プリント（プリント）を押す

- プリントが開始されます。
- 枚数設定するには (☞ 24 ページ)

● 途中でプリントを中止する場合は
(☞ 25 ページ)

お 知 ら せ

プレビューは目安です。実際のプリントはプレビューと異なる場合もあります。

データの保存 / 読み込み / 削除について

作成したカレンダー（フレーム）のデータを SD カードや USB 接続機器に保存します。また、保存したデータを読み出して、再編集することもできます。操作の前に SD カードまたは USB 接続機器を本体にセットしてください。

ここでは SD カードを例に説明します。

データの保存

（例：カレンダープリント）

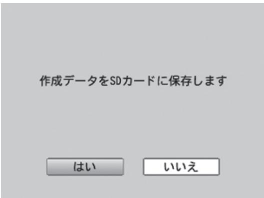


1 カレンダー（フレーム）プリントでデータを作成したあと、

左の画面で ▲▼ で「保存」を選び、

決定（決定）を押す

（例：保存先が SD カード）

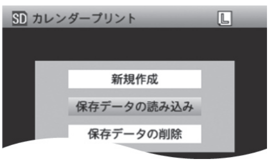


2 ◀▶ で「はい」を選び、決定（決定）を押す

データの読み込み

1 編集（編集）を押し、▲▼ で「カレンダープリント」または「フレームプリント」を選び、決定（決定）を押す

（例：カレンダープリント）



2 ▲▼ で [保存データの読み込み] を選び、決定（決定）を押す

（例：保存先が SD カード）



3 ▲▼◀▶ でデータを選び、決定（決定）を押す

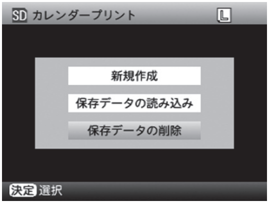
- データが読み出され、再編集できます。
- 保存先にカレンダーやフレームで使用した画像データがない場合は、メッセージを表示し、画像なしのカレンダー、フレームが表示されます。

次ページに続く ➡➡

データの削除

1 編集（編集）を押し、▲▼で「カレンダープリント」または「フレームプリント」を選び、決定（決定）を押す

（例：カレンダープリント）

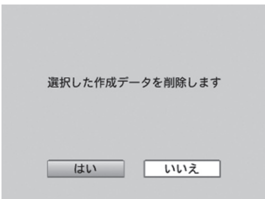


2 ▲▼で「保存データの削除」を選び、決定（決定）を押す

（例：保存先が SD カード）



3 ▲▼◀▶でデータを選び、決定（決定）を押す



4 左の画面が表示されたら ◀▶ で「はい」を選び、決定（決定）を押す

お願い

データの保存 / 読み込み / 削除の途中で、SD カードや USB 接続機器を取り出さないでください。

ムービーシーンプリントをする

デジタルカメラなどで撮った動画から静止画を切り出してプリントできます。

- 1 コマプリント：選択した 1 コマを静止画としてプリントします。
- 連続コマプリント：選択した始点と終点間を連続した静止画としてプリントします。
  （L/ ポストカードサイズ：12 コマ、ワイドサイズ：15 コマ）

ムービーシーンでプリントできる画像ファイルは Motion JPEG、AVCHD です。

- 対応している画像ファイルの情報については、以下のホームページをご覧ください。
  http://panasonic.jp/support/printer/connect/index.html

操作の前に、動画データの入った SD カードまたは USB 接続機器を本体にセットしてください。

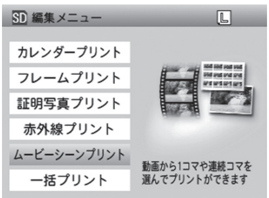


（1 コマプリントの例）

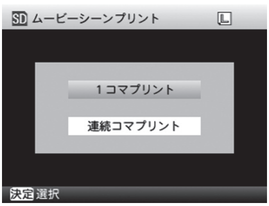


（連続コマプリントの例）

1 編集（編集）を押す



2 で「ムービーシーンプリント」を選び、決定（決定）を押す



3 で項目を選び、決定（決定）を押す



4 でプリントする動画データを選び、決定（決定）を押す

次ページに続く

（1 コマプリント）



選択しているコマ

（連続コマプリント）



始点　　終点

5 シーンを決め、（プリント）を押す

（連続コマプリントの場合は、▼で始点、終点を決める）

シーン選択時のボタン操作

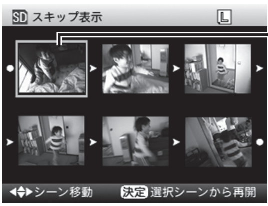
ボタン	項目
▲▼◀▶	▶：早送り※1　◀：巻戻し※1
メニュー	スキップ表示（☞下記）：自動的に動画データを等間隔に分割
決定	動画データの再生を一時停止 / 再開
戻る	始点 / 終点の変更や操作の終了をするときに押す

※1 それぞれ押すたびに 3 段階まで速さが変わります。

6 プレビューを確認し、（プリント）を押す

スキップ表示について

自動的に等分割された点に飛ぶこと（スキップ）ができます。



スキップ先のコマ画像

- ▲▼◀▶：カーソルを各コマへ移動
- 決定：カーソルがあるシーンからの動画データを再開
- 戻る：スキップ画面を終了する

• 連続コマプリントの場合、始点を決定したあとでは、機能しません。

お知らせ

• ムービーシーンプリントでは「ズーム / 回転」（☞ 28 ～ 29 ページ）、「赤目補正」（☞ 33 ページ）、「LUMIX 日付プリント」（☞ 26 ～ 27 ページ）はできません。
• ムービーシーンプリント中は他のプリント操作はできません。
• 動画データの種類によっては、極端に動きが遅くなることがあります。
• データサイズが2GB 以上の場合やデータ形式によっては、ムービーシーンプリントができないことがあります。

携帯電話からプリントする

カメラ付き携帯電話などで撮った画像を赤外線通信機能を使い、プリントできます。また、本機に送った画像を SD カードや USB 接続機器に保存することもできます。
本機は高速赤外線通信 (☞ 80 ページ）にも対応しています。

1 編集（編集）を押す



2 ▲▼ で「赤外線プリント」を選び、

決定（決定）を押す

3 画面の指示に従い、携帯電話から赤外線通信で画像を送信する

- 携帯電話の赤外線通信については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

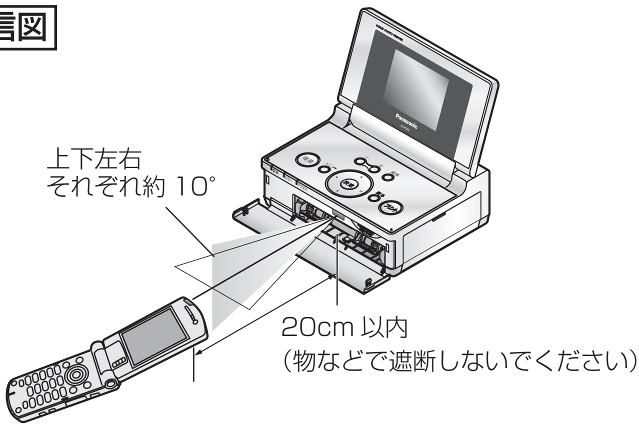


4 受信後、左の画面が表示されたら、

▲▼ で項目を選び、決定（決定）を押す

- そのままプリント（☞ 24 ページ　手順 **2**）
- カレンダープリント（☞ 35 ～ 38 ページ）
- フレームプリント（☞ 39 ～ 40 ページ）
- 証明写真プリント（☞ 47 ～ 49 ページ）
- 画像保存（☞ 46 ページ「受信した画像を保存するには」）

送信図



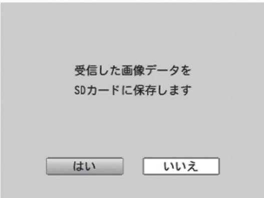
次ページに続く ➡➡

受信した画像を保存するには

操作の前に SD カードまたは USB 接続機器を本体にセットしてください。



1 45 ページの手順 4 で、
で「画像保存」を選び、
決定（決定）を押す



2 左の画面が表示されたら「はい」を選び、
決定（決定）を押す

お 知 ら せ

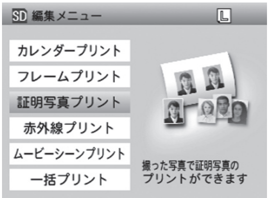
- 赤外線プリント中は他のプリント操作はできません。
- 動作確認済みの携帯電話については、以下のホームページで確認できます。
http://panasonic.jp/support/printer/connect/index.html
- カレンダープリント、フレームプリントでは、「画像追加 / 変更」は表示されません。
- 本機は､データ形式が JPEG 形式の画像（データ容量２MB まで）をプリントできます。
- 文字情報などはプリントできません。
- 携帯電話の機種によっては、２MB 以下でも通信できないことがあります。

証明写真プリントをする

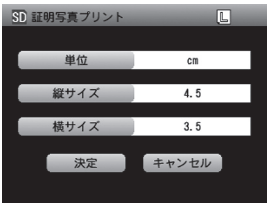


1 証明写真のサイズを決める

1 編集（編集）を押す



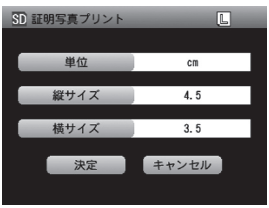
2 ▲▼で「証明写真プリント」を選び、決定（決定）を押す



3 ▲▼で「単位」を選び、決定（決定）を押す

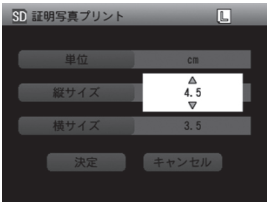


4 ▲▼で設定するサイズ単位を選び、決定（決定）を押す

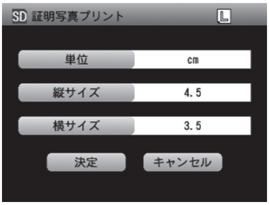


5 ▲▼で「縦サイズ」を選び、決定（決定）を押す

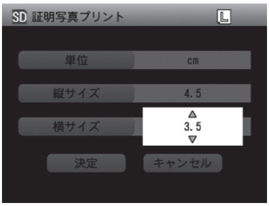
次ページに続く ➡➡



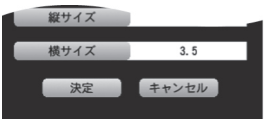
6 でサイズを選び、（決定）を押す



7 で「横サイズ」を選び、（決定）を押す



8 でサイズを選び、（決定）を押す



9 サイズを選び終えたら、で「決定」を選び、（決定）を押す

2 画像を選ぶ



で画像を選び、（決定）を押す

- －＋：一画像 / 一覧表示切り換え
（☞ 23 ページ）
- メニュー（メニュー）→「日付別表示」で日付から画像を選ぶこともできます。（☞ 52 ページ）

3 画像を編集する



プリントガイド

で項目を選び、(決定)（決定）を押す

- プリントガイドを参考にして、画像の位置などを調整します。
- プレビューは目安です。実際のプリントはプレビューと異なる場合があります。
- 各項目については
  ビビッドトーン（☞ 30 ～ 31 ページ）
  画質調整（☞ 30、32 ページ）
  エフェクト（☞ 30 ～ 31 ページ）
  ズーム / 回転（☞ 28 ～ 29 ページ）
  赤目補正（☞ 33 ページ）

4 プリントする

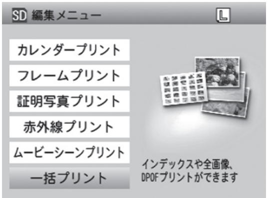
(プリント)（プリント）を押してプリントを開始する

● 途中でプリントを中止する場合は
（☞ 25 ページ）

● **編集した内容をキャンセルするには**
編集の途中で、[戻る]を押す

まとめてプリントする

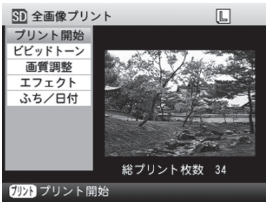
1 編集 ◯（編集）を押す



2 ▲▼で「一括プリント」を選び、
決定（決定）を押す



3 ▲▼でプリントの種類を選び、
決定（決定）を押す



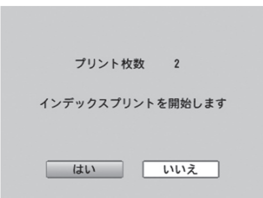
4 全画像プリントの場合

プレビューを確認し、プリント（プリント）
を押す

• プリントが開始されます。
• 下記設定を変更した場合は、全画像に適用されます。

「ビビッドトーン」（☞ 30 ～ 31 ページ）
「画質調整」（☞ 30、32 ページ）
「エフェクト」（☞ 30 ～ 31 ページ）
「ふち・日付」（☞ 26 ～ 27 ページ）

（例：インデックスプリント）



インデックスプリント/DPOFプリントの場合

◀▶で「はい」を選び 決定（決定）を
押す

• プリントが開始されます。

● 途中でプリントを中止する場合は
（☞ 25 ページ）

全画像プリント

画像をすべて 1 枚ずつプリントします。



インデックスプリント

画像を 1 枚のペーパーに 25 コマ（ワイドサイズペーパーでは 30 コマ）並べた画像一覧をプリントします。



DPOFプリント

デジタルカメラなどで、プリントしたい画像や枚数などを設定（DPOF 設定）した SD カード、USB 接続機器を入れると、設定した内容に従ってプリントすることができます。



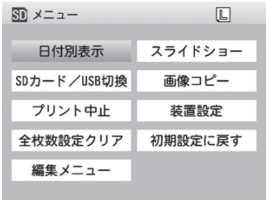
お知らせ

- 一括プリントはいずれも一度に最大 99 枚までプリントできます。
- インデックスプリント時は…
  - 各コマに撮影日付が入ります。
  - プリント順序は日付の古い順になります。
  - 画像はすべて 1 コマずつプリントされます。(枚数設定はできません。)
- DPOF プリント時は…
  - 日付やふちなし設定（☞ 26 ～ 27 ページ）と画質設定（☞ 30 ～ 32 ページ）の内容は反映されません。
  - 一画像あたり 10 枚までしかプリントされません。
  - 本機で DPOF 設定することはできません。
  - DPOF：
    Digital Print Order Format の略です。DPOF 対応のシステムで活用できるようにデジタルビデオカメラやデジタルカメラ側で、画像にプリント情報などを付加できるようにしたものです。

画像を日付で検索する

日付ごとに画像を検索し、表示します。

1 メニュー（メニュー）を押す



2 で「日付別表示」を選び、

決定（決定）を押す



日付別画像総数

3 で検索する日付を選び、

決定（決定）を押す

- 選択した日付の先頭画像にカーソルが移動します。

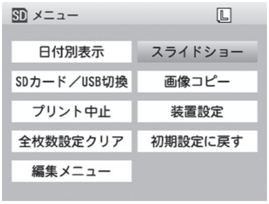
お知らせ

パソコンで加工・保存した画像の場合、撮影日とは異なる日付になることがあります。

スライドショーで画像を表示する

スライドショーとは、画像を一定時間で次々と切り換えて表示する機能です。

1 メニュー（メニュー）を押す



2 で「スライドショー」を選び、決定（決定）を押す

- 表示中の画像をプリントするには プリント（プリント）を押してください。

スライドショー中のボタン操作

ボタン	操作
決定	一時停止・再開
メニュー	操作ガイドの表示 / 非表示
戻る	スライドショー終了
プリント	表示中の画像をプリント

お願い

画像を表示中は SD カードや USB 接続機器を取り出さないでください。SD カードや USB 接続機器が破損して画像が見られなくなったり、SD カードや USB 接続機器が使えなくなったりすることがあります。

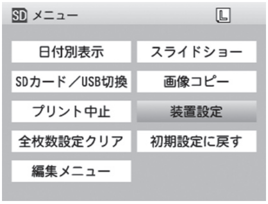
お知らせ

画像サイズによっては、画像が表示されるまでに数十秒かかるものもあります。

装置設定をする

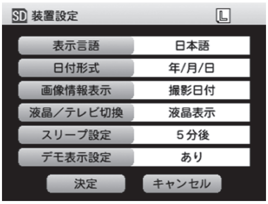
日付のプリント形式、テレビ画面の縦横比、デモモードの解除などを設定します。

1 （メニュー）を押す



2 で「装置設定」を選び、

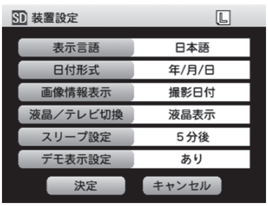
（決定）を押す



3 で設定する項目を選び、（決定）を押す



4 で選択項目を選び、（決定）を押す



5 で「決定」を選び、（決定）を押す

● 設定できる項目

項目	内容	選択項目 （太字は初期値）
表示言語	表示言語を設定します。	Deutsch English Español Français Italiano **日本語**
日付形式	プリントされる年、月、日の形式を設定します。	**年 / 月 / 日** 日 / 月 / 年 月 / 日 / 年
画像情報表示※1	画像情報の表示形式（日付またはファイル番号）を設定します。	**撮影日付** ファイル番号
液晶 / テレビ切換	画面の表示を液晶モニターとテレビのどちらにするかを選びます。テレビ表示では、お使いのテレビに合わせて画面寸法を切り換えてください。	**液晶表示** テレビ表示 ワイドテレビ表示
スリープ設定※2	設定した時間内に何も操作しなければ、液晶モニターにスクリーンセーバー画面が表示され、その数秒後に液晶モニターを自動的に消灯します。いずれかのボタンを押すと復帰します。	**5分後** 10 分後 60 分後
デモ表示設定	本機の機能などを表示して紹介する機能です。	**あり** なし

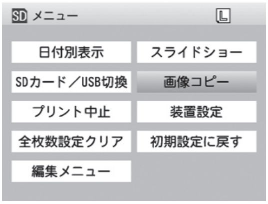
※1 表示する内容は以下のとおりです。
・日付：画像に記録されている撮影日などの日付情報を表示します。
撮影日情報のない画像はファイルの日付が表示されます。
・ファイル：DCF 規格に準拠した画像のファイル番号を表示します。
※2 液晶モニター自動オフ時は電源ランプが緑色に点滅します。

画像をコピーする

SD カードと USB 接続機器の間で画像のコピーができます。
操作の前に SD カードまたは USB 接続機器を本体にセットしてください。
ここでは SD カードから USB 接続機器へのコピーを例に説明します。

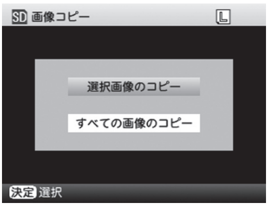
• SD カードと USB 接続機器を切り換えるには（☞ 22 ページ）

1 メニュー（メニュー）を押す



2 で「画像コピー」を選び、

決定（決定）を押す



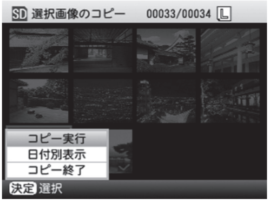
3 で項目を選び、決定（決定）を押す

- 「選択画像のコピー」の場合は手順 **4** ～ **6** へ
- 「すべての画像のコピー」の場合は手順 **6** へ



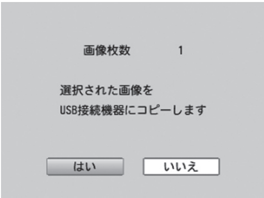
4 で画像を選び、決定（決定）を押す

- 選んだ画像にはチェックが付きます。
- －＋：一画像 / 一覧表示切り換え
（☞ 23 ページ）
- メニュー（メニュー）→「日付別表示」で日付から画像を選ぶこともできます。（☞ 52 ページ）
- 複数枚選ぶ場合は、この手順を繰り返します。



5 画像を選び終わったら、メニュー（メニュー）を押し、▲▼で「コピー実行」を選び、決定（決定）を押す

（例：SD カード
→ USB 接続機器）



6 ◀▶で「はい」を選び、決定（決定）を押す

- コピーが開始されます。
- **コピーの途中で SD カードや USB 接続機器を取り出さないでください。**

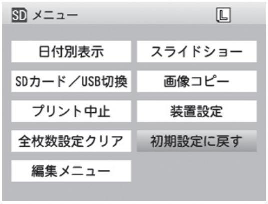
お願い

DCF 規格に準拠していない場合 (長いファイル名やフォルダ名など) は、コピーできないことがあります。

お買い上げ時の設定に戻す

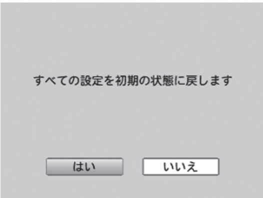
この操作を行うと、本機のすべての設定がお買い上げ時の状態に初期化されます。

1 (メニュー) を押す



2 で「初期設定に戻す」を選び、

(決定) を押す



3 で「はい」を選び、(決定) を押す

- 初期化される設定項目とお買い上げ時の設定値については（☞下記）

お買い上げ時の設定一覧 (設定が保存される項目のみ)

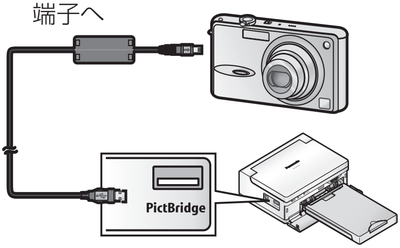
項目		初期値
プリント設定	ふち	ふちなし
	撮影日付	なし
	LUMIX 日付	なし
カレンダー設定	開始年月	2008 年 1 月
	週開始曜日	日曜日
	表示言語	日本語
装置設定	表示言語	日本語
	日付形式	年 / 月 / 日
	画像情報表示	撮影日付
	液晶 / テレビ切換	液晶表示
	スリープ設定	5 分後
	デモ表示設定	あり
証明写真	単位	cm（センチ）
	縦サイズ	4.5
	横サイズ	3.5

- 上記の項目の変更内容は電源ボタンで正常に電源を切った場合に保存され、次回のプリント時の設定に反映されます。

デジタルカメラからプリントする

PictBridge 対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラなどに接続して、画像をプリントすることができます。ここでは、当社製デジタルカメラ LUMIX（DMC-FX30）との接続を例に説明します。

接続例



1 SD カードをデジタルカメラに入れる

2 デジタルカメラの電源を入れ、PictBridge の設定にする

- デジタルカメラの操作については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

3 本機の電源ボタンを押す

4 デジタルカメラに付属している USB ケーブルでデジタルカメラとつなぐ

- プリント中はつながないでください。(きれいにプリントできない原因)
- 本機のアクセスランプが 2 回点滅します。

5 デジタルカメラ側でプリント操作を行う

6 プリントが終わったら本機の電源を切り、ケーブルを抜く

お願い

- アクセスランプの点灯中にケーブルを抜いたり、電源を切ったりしないでください。(データの破壊や本体故障の原因)
- PictBridge の説明は、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

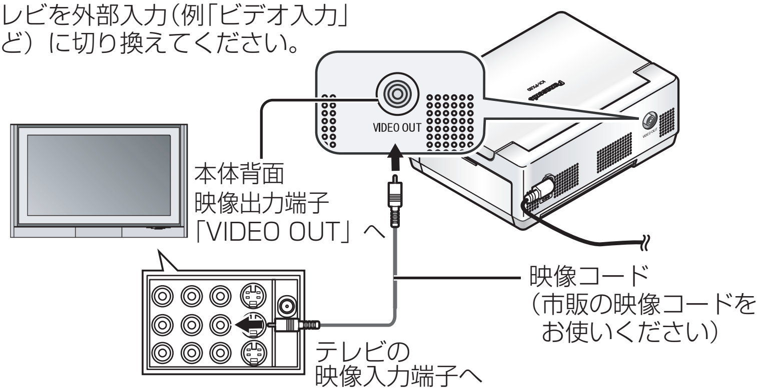
- PictBridge 対応の機器でも、一部の機種では使用できない場合があります。デジタルカメラなどの動作確認情報を以下のホームページで紹介しています。http://panasonic.jp/support/printer/connect/index.html
- エラーが発生した場合、デジタルカメラと本機の電源を一度切り、再度電源を入れてください。
- デジタルカメラなど PictBridge 対応機器からは、TIFF 形式など (☞ 81 ページ) の画像をプリントできません。
- PictBridge 対応機器から DPOF プリントする場合、日付の有無などは DPOF 設定した内容に従います。
- PictBridge 対応機器からのプリントでは、「プリンタードライバー」(☞ 62 ～ 63 ページ）の各種設定や本機の画質設定は反映されません。

テレビに映して使う

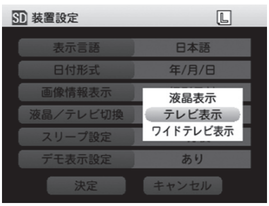
本機をテレビに接続することで、テレビの画面を見ながら操作できます。
表示内容・操作方法は液晶モニターと同じです。（画面の外観は多少異なります。）

1 本機をテレビに接続する

接続例 テレビを外部入力（例「ビデオ入力」など）に切り換えてください。



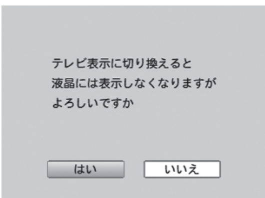
2 本機の設定を変更する



1 メニュー（メニュー）を押し、
「装置設定」→「液晶 / テレビ切換」→「テレビ表示」※1 または「ワイドテレビ表示」※1 を選ぶ

2 「決定」を選び、決定（決定）を押す

3 左の画面が表示されたら、
「はい」を選び、決定（決定）を押す



- 液晶モニターの表示が消え、テレビに表示されるようになります。
- 電源を切ると、設定は「液晶表示」に戻ります。テレビに接続するたびに設定し直してください。

※1 お使いのテレビ画面の画面寸法に合わせて選んでください。

パソコンにつないで使う

パソコンから画像のプリントができます。
「プリンタードライバー」（☞ 62 ～ 63 ページ）をインストールしたあと、アプリケーションソフトを使って、プリント操作をします。
あらかじめパソコンの動作環境（☞下表）を確認してください。
最新のプリンタードライバーは下記のウェブサイトからダウンロードできます。
http://panasonic.jp/support/printer/

パソコンの動作環境

対応 PC（右記以外での動作は保証いたしません）	Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional ※1 Microsoft® Windows Vista® ※2 いずれかの日本語版がプリインストールされたもの
ハードディスク	120 M バイト以上の空き容量
グラフィック表示	High Color（16 bit）以上 デスクトップ領域　800 ドット× 600 ドット以上
インターフェース	USB 端子
ディスクドライブ	CD-ROM ドライブ（インストール時に必要）

※1 Windows® XP Professional x64 Edition には対応していません。

※2 Windows Vista® x64 Edition には対応していません。

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- NEC PC-98 シリーズとその互換機では動作保証いたしません。
- Macintosh Computer には対応していません。
- OS のアップグレード環境での動作は保証いたしません。
- マルチ CPU 環境には対応していません。

他の機器との接続

お願い

- 添付の CD-ROM をオーディオ用 CD プレイヤーで再生しないでください。大音量が出て、スピーカーなどが故障する原因になることがあります。
- 1 台のパソコンに本機を 2 台以上接続しないでください。

次ページに続く ➡➡

プリンタードライバーをインストールする

パソコンからプリントするには以下の手順で「プリンタードライバー」をパソコンにインストールする必要があります。

お願い

- **インストールの前に、本機を接続しないでください。また、本機の電源を切っておいてください。**
- **「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が表示されたときは、[キャンセル] をクリックしてください。**
- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。
- ドライバーのインストールを完了して、パソコンからプリントする際、プリント中にパソコンを終了したり、ログオフしたりしないでください。
正常にプリントできない場合があります。
- CD-ROM 内のソフトウェアは、万一の紛失や消失に備えてバックアップをとって保存することをおすすめします。
- コンピュータの管理者（Administrator）もしくは同等の権限を持ったユーザーでログインしてインストールしてください。

ここでは Windows XP の手順を例に説明します。
表示されるメッセージや手順は OS によって多少異なることがありますが、画面に従ってインストールしてください。

1 パソコンを起動し、添付の CD-ROM を入れる

- インストール画面が表示されます。
- 以降、画面に従ってインストールしてください。

● **画面が表示されない場合は**

- Windows XP・Windows 2000 の場合
  1. ［マイコンピュータ］を開く
  2. CD-ROM ドライブを開き、CD-ROM 内の [PX30_JAN.exe] をダブルクリックする
- Windows Vista の場合
  1. [Start](左下のマーク) → [コンピュータ] を開く
  2. CD-ROM ドライブを開き、CD-ROM 内の [PX30_JAN.exe] を右クリックして［管理者として実行］をクリックする



2 **「プリンターを接続し電源を ON にしてください。」の画面が表示されたら、本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れる**

（☞下記）

● **「プリンターが見つかりませんでした。接続を確認してください。」の画面が表示された場合**

USB ケーブルが正しく接続されていることと、本機の電源が入っていることを確認したあと、[再試行] をクリックしてください。

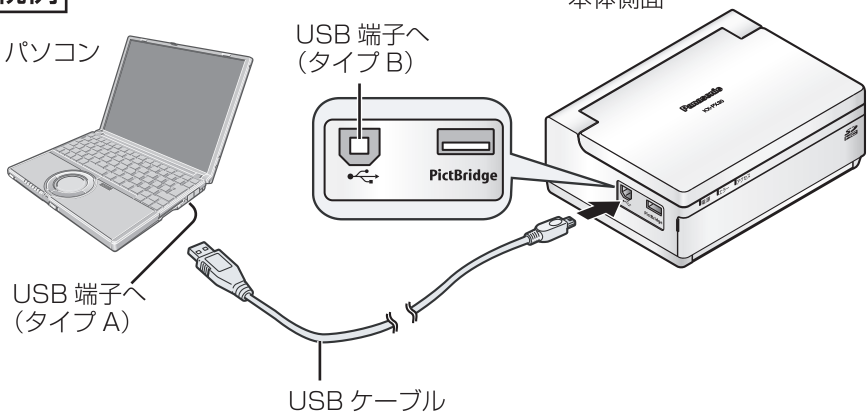


3 **[完了] をクリックする**

インストールは完了です

● **パソコンとの接続のしかた**

接続例



次ページに続く

● **プリンタードライバーのアンインストール**
プリンタードライバーを削除したい場合はアンインストールを行います。
操作の前に USB ケーブルを抜いておいてください。
他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

① [スタート] → [すべてのプログラム (プログラム)] → [Panasonic] → [Panasonic KX-PX30] を選び、[アンインストール] をクリックする
②「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？」の画面が表示されたら、[はい] をクリックする
③ [はい、今すぐコンピューターを再起動します] を選択し、[完了] をクリックする

- パソコンの再起動後、アンインストールは完了です。

パソコンからプリントする

お使いのパソコンにインストールされているアプリケーションソフトを使ってプリントします。プリント操作についてはアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1 アプリケーションソフトからプリントしたい画像を開く

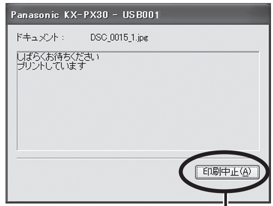
2 画像をプリントする

- アプリケーションソフトで設定したペーパーサイズと、本機にセットしたペーパーサイズおよびインクカセットサイズが合っていることを確認してください。サイズが違う場合は、プリントできない原因になります。
- プリント中はステータスモニターが表示されます。（☞ 65 ページ）

ステータスモニターについて

アプリケーションソフトからプリントを実行すると、実行データ（印刷ジョブ）の進行状況を表示するステータスモニターが表示されます。ただし、次のような場合は表示されません。

- 他のプリンターが設定されているとき
  ⇒ 本機を印刷するプリンターに設定してください。
- 以前の印刷ジョブが残っているとき
  ⇒ 不要な印刷ジョブを削除してください。



プリントを中止したいときはクリックする。

● 不要な印刷ジョブを削除するには

- Windows Vista の場合：
  [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタ] から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。
- Windows XP の場合：
  [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。
- Windows 2000 の場合：
  [スタート] → [設定] → [プリンタ] から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。

お願い

プリント中にパソコンを終了したり、ログオフしたりしないでください。
正常にプリントできない場合があります。

お知らせ

- ネットワーク経由でのプリントは動作を保証しておりません。
- USB ハブ経由でのプリントは動作を保証しておりません。

次ページに続く ➡➡

使用許諾契約

次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。

ソフトウェア エンドユーザライセンス契約書

本契約書は、お客様とパナソニック コミュニケーションズ株式会社（以下、当社といいます）との契約書です。使用されるソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）をインストールする前に、この契約の条件を十分にご確認ください。本ソフトウェアをインストールされますと、お客様はこの契約に同意したことになります。お客様がこの契約の条件に同意できない場合には、インストールを中止し破棄してください。

1. **著作権**
   当社は、自己あるいはその許諾者が開発し著作権を有するインストール、同封あるいはダウンロードされた本ソフトウェア（将来的な更新版のソフトウェアを含む）に関し、お客様へのライセンスに必要な権限を有し、もしくは許諾を受けております。
   お客様には、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントを使用する限定的なライセンスのみが与えられます。お客様には本契約中で許諾される以外は、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントに関するいかなる権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは当社に帰属します。
2. **使用条件**
   （1）お客様は、当社のプリンター（本製品といいます）のためにのみ本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を有します。
   （2）お客様は、次のことを行うことはできません。
   （a）バックアップ目的で合理的に必要な場合を除いて、本ソフトウェアをコピーすること。
   （b）本ソフトウェアを本製品と切り離して使用、または第三者に譲渡すること。
   （c）本ソフトウェアを改変すること。
   （d）本ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、または逆アセンブルすること。
   （e）米国、日本その他の国の輸出管理法令・規則等に違反して本ソフトウェアを輸出すること。
3. **契約期間**
   本ライセンスは、本契約が終了されるまで有効です。
   お客様は、いつでも本ソフトウェア、関連するドキュメントならびにこれらの複製物のすべてを破棄することで、本契約を終了することができます。
   また、お客様が本契約の条件に違反した場合にも、本契約は終了します。
   この場合、お客様は本ソフトウェア、関連するドキュメント並びにこれらの複製物のすべてを破棄していただくものとします。
4. **非保証**
   当社および許諾者は、本ソフトウェアについて、瑕疵責任を含む一切の保証をしないものとします。
5. **責任の制限**
   本契約に基づく当社および許諾者の責任は、本製品の購入金額を上限とします。但し、故意または重大な過失による場合は、この限りではないものとします。

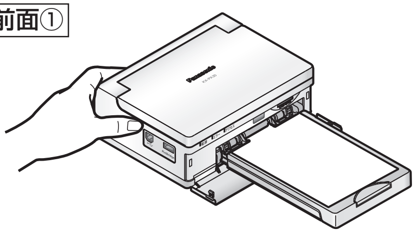
紙詰まりしたときには

エラーメッセージとエラーランプでお知らせします。

1 ペーパーカセットとインクカセットを入れたまま一度電源を切り、再び電源を入れる

- 詰まったペーパーが前面①または背面②より排出されます。（前面①、背面②両方から排出されることもあります。）

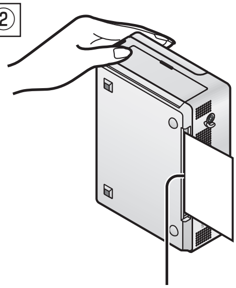
前面①



2 ペーパーを取り除く

- ペーパーを無理に引っぱって取り除かないでください。

背面②

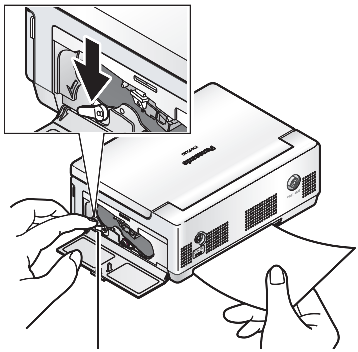


紙詰まりペーパー取り出し口

ペーパーが排出されない場合

1 電源を切り、ペーパーカセットを抜く

2 紙詰まり取り出しレバーを押し下げながら、前面①または背面②のいずれかからペーパーを取り除く



紙詰まり取り出しレバー

お願い

エラーメッセージが表示されていないのにプリント中のペーパーが動かなくなった場合、ペーパーを抜き取らずにしばらくお待ちください。周囲の温度が高いときや連続プリントを行ったときなどに、本体内部の温度上昇をおさえるために、プリント動作を一時的に休止する場合があります。本体内部の温度が下がると自動的にプリントが再開されます。

お知らせ

パソコンからプリントしている場合は、ペーパーを取り除いたあと、続けてプリントされることがあります。

表示ランプについて

本機の動作を、各種ランプの点灯・点滅の組み合わせやメッセージによって表します。
異常時のメッセージについては（☞ 75 ～ 78 ページ）

状態		電源ランプ（緑）	エラーランプ（赤）	アクセスランプ（緑）
正常時	電源入	■ 点灯	□	□
	液晶モニター スリープ状態	✲ 点滅	□	□
	画像読み込み中	■ 点灯	□	■ ✲ 点灯・点滅
	プリント中 プリント待ち※1	■ 点灯	□	□
	PictBridge 端子に 対応機器を接続 / 取り外し	■ 点灯	□	■ ✲ 点灯・点滅
異常時	ペーパー・インク 関連エラー	■ 点灯	■ 点灯	□
	紙詰まり	■ 点灯	✲ 点滅	□
	本機の内部エラー	✲ 点滅	✲ 点滅	□
	PictBridge 端子に 対応機器以外を接続	■ 点灯	✲ 点滅	□

※ 1 高温・低温時には、一時的にプリント待ち状態になり、下記のように画面中のアイコンでお知らせします。



点灯：プリント待ち
点滅：プリント中

故障かな？と思ったときには

以下の表に従って対処してください。直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。（☞ 85 ～ 87 ページ）

● インターネットのホームページ「よくあるご質問一覧」で見ることもできます。
http://panasonic.jp/support/printer/

電源について

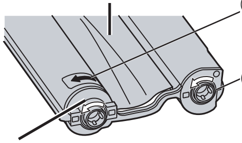
症　状	原因と対処	ページ
電源が入らない	• 電源コード、AC アダプターを正しく接続していますか？ ⇒ 電源コード、AC アダプターを正しく接続してください。	21
電源が切れない	• 電源ボタンを約 1 秒間押してください。電源が切れ電源ランプが消灯します。 • スリープ機能が動作していませんか？ ⇒ スリープ機能を解除して、電源ボタンを約 1 秒間押してください。	21 55

液晶モニターについて

症　状	原因と対処	ページ
電源が入っているのに液晶モニターがときどき消える	•「スリープ設定」で設定した時間内に操作しないと液晶モニターが消灯します。（電源ランプ：緑点滅）いずれかのボタンを押すと、復帰します。	55
液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯する	• 故障ではありません。これらの点はプリントされません。	11
液晶モニターにノイズが出る	• 暗い場所では、液晶モニターの明るさを維持するためにノイズが出ることがあります。プリントには影響ありません。	―

次ページに続く ➡➡

プリントについて

症　状	原因と対処	ページ
インクカセットが入らない	• インクカセットがカチッというまで押し込めない場合は、以下の手順でインクカセットの軸を少し回してください。  	—
• 紙詰まりを起こす • 給紙しない	• ペーパーがそっていませんか？ ⇒ そったペーパーはそりを戻してご使用ください。 • ペーパーカセットに 18 枚 (ワイドサイズペーパーは 20 枚) を超えるペーパーが入っていませんか？ ⇒ ペーパーを入れる枚数を減らしてください。	— 15 16
プリント時間が長い	• 2 枚以上の連続プリントまたは周囲温度が高いところでのプリントは時間がかかることがあります。	10
プリントした枚数が違う	• 画像選択時、個別に枚数を設定した場合でも「全画像プリント」、「インデックスプリント」を選ぶと、各 1 枚がプリントされます。DPOF プリントの場合は、DPOF 設定された枚数しかプリントされません。	51
プリントした写真が切れる	• アプリケーションソフトなどで、本機のプリント範囲以上に拡大していませんか？ ⇒ プリント範囲に収まるよう縮小してください。 • 「ふちの有無」が「なし」に設定されていませんか？ ⇒「ふちの有無」で「あり」を選んでください。	— 26 27
プリントした写真に余白ができる	• 「ふちの有無」が「あり」に設定されていませんか？ ⇒「ふちの有無」で「なし」を選んでください。	26 27

症　状	原因と対処	ページ
プリント中にプチプチという音がする	• インク・紙の走行による音がすることがありますが異常ではありません。	ー
• きれいにプリントできない • プリントした写真に横すじが入る	• 指定以外のペーパーを使っていませんか？ ⇒ 指定のペーパーに入れ替えてください。 • インクシートがたるんでいませんか？ ⇒ インクシートのたるみを取ってください。 • 温度差により結露※1 が起こっているときれいにプリントできないことがあります。 ⇒ 電源を入れて約2時間待ってからプリントしてください。 • サーマルヘッドが汚れていませんか？ ⇒ サーマルヘッドの掃除※2 をしてください。 • ペーパーの表と裏が逆に入っていませんか？ ⇒ プリント面（無地で光沢のある方）を上にしてペーパーを入れてください。	79 18 ー ー 15 16 17

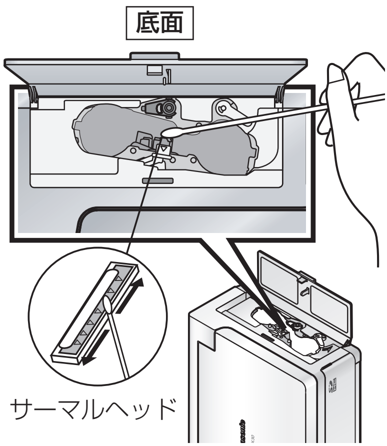
※ 1 結露

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「結露」といいます。ペーパーやローラーが乾燥していないときに結露が起こるとプリント面が汚れることがあります。

※ 2 サーマルヘッドの掃除

写真に横すじが入ってきれいにプリントできないときは、インクカセット挿入部のサーマルヘッドを長さ 15cm くらいの綿棒（市販品）で奥まできれいに掃除してください。

- **プリント直後は掃除しないでください。**
- 電源コードを抜いて、インクカセットを取り出してからサーマルヘッドの掃除をしてください。
- けがをするおそれがありますので、インクカセット挿入口に指を入れないでください。



必要なとき

次ページに続く

故障かな？と思ったときには

症　状	原因と対処	ページ
• プリントできない • 何もプリントしていないペーパーが出てくる	• インクカセットが奥まできちんと入っていますか？ ⇒ インクカセットを確実に奥まで入れてください。 • インクシートがたるんでいませんか？ ⇒ インクシートのたるみを取ってください。 • ペーパー、ペーパーカセット、インクカセットの組み合わせは間違っていませんか？ ⇒ 正しい組み合わせのペーパー、ペーパーカセット、インクカセットをセットしてください。 • 連続プリントしたり、周囲温度が高いところで使っていませんか？ ⇒ 本体内部の温度上昇をおさえるためにプリント動作を一時的に休止する場合があります。本体内部の温度が下がるまでお待ちください。 • インクカセットのインクがなくなっています。 ⇒ インクカセットを交換してください。 • ペーパーカセットが奥まできちんと入っていますか？ ⇒ ペーパーカセットを確実に奥まで入れてください。	18 18 79 10 18 15 16 17
画像が表示されない	• SD カードや USB 接続機器が正しく入っていますか？ ⇒ SD カードや USB 接続機器を正しく入れてください。 • 本機で使用できないフォーマットの SD カードや USB 接続機器を入れていませんか？ ⇒ 本機で使用できるフォーマットを確認してください。 • パソコンで作成したフォルダ名に特殊文字が入っている場合、そのフォルダ内の画像は表示できません。 ⇒フォルダ名を変更してください。	19 20 81 —
液晶モニターやテレビ画面のプレビュー画像とプリントした写真の明るさ・色合いが異なる	• 液晶モニターやテレビ画面のプレビュー画像は目安ですので、若干画質に差が出ることがあります。	—
画像が表示されるまで時間がかかる	• 画像形式や容量によっては、表示に数十秒かかるものがありますが、故障ではありません。	—

症　状	原因と対処	ページ
画像が乱れる	• 近くで電子レンジ、ゲーム機、スピーカーなどを使っていませんか？ ⇒ これらの機器からは離してお使いください。	10
初期画面が表示されるまでの時間が長くなる	• SD カードや USB 接続機器にたくさんの画像が記録されていませんか？ ⇒ 画像枚数により、表示されるまでに時間がかかることがあります。	―
• ボタンを押しても動かない • メニューボタンを押してもメニューが表示されない	• 本体内部が熱くなっていませんか？ ⇒ 本体内部が熱くなっている場合は、ボタン操作が効かない、プリント途中でも動かないことがあります。 温度が下がるまでお待ちください。	10
戻るボタンの長押しでプリント中止ができない	• 画面にメッセージが表示されていると、戻るボタンの長押しは効きません。 ⇒ 表示が消えてから再度行ってください	25
• プリントした写真が明るくなりすぎる • 暗い部分にノイズが目立つ	• プリンタードライバーの「画質設定」で、「ビビッドトーン」を「なし」に設定すると改善される場合があります。	―
• パソコンからプリントを開始できない • パソコンからのプリント中に本体のエラーランプが点灯・点滅する	• ステータスモニターの表示を確認してください。	65 75 76
SD カードや USB 接続機器にデータの書き込みができない	• SD カードまたは USB 接続機器が書き込み禁止になっていませんか？ ⇒ 書き込み禁止を解除してください。詳細については、SD カードや USB 接続機器の取扱説明書をご覧ください。	―
プリントした写真の色合いがよくない	• 本機やプリンタードライバーで画質を調整できます。	30 31 32

次ページに続く

症　状	原因と対処	ページ
• パソコンでプリントするときに、プリントを中止する方法がわからない • パソコンを起動したら、プリントが始まった	• ステータスモニターの［印刷中止］をクリックしてください。 • Windows XP（Windows 2000）の場合 ［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］（または［スタート］→［設定］→［プリンタ］）で本機のアイコンをダブルクリックし、［プリンタ］→［すべてのドキュメントの取り消し］を選んでください。 • Windows Vista の場合 ［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタ］で本機のアイコンをダブルクリックし、［プリンタ］→［すべてのドキュメントの取り消し］を選んでください。	65 — —
USB 接続機器を認識できない	⇒ 接続している USB ケーブルを抜き差ししてください。認識できることがあります。	—
パソコンで USB ポートが見つからないという内容が表示される	• プリンターが使用できる USB ポートに設定されていますか？ ⇒ USB ポートは、［USB001］や［USB002］のように表示されます。ご確認ください。 **ポートの確認方法** • Windows Vista の場合 ［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタ］で本機のプロパティを開き、［ポート］タブで USB ポートを選んでください。 • Windows XP の場合 ［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］で本機のプロパティを開き、［ポート］タブで USB ポートを選んでください。 • Windows 2000 の場合 ［スタート］→［設定］→［プリンタ］で本機のプロパティを開き、［ポート］タブで USB ポートを選んでください。	—

こんなメッセージが表示されたら

ペーパー（カセット）・インクカセット関連

● ランプ表示

電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ
■ 点灯（緑）	■ 点灯（赤）	□

● メッセージ

表　示	対処	ページ
新しいインクカセットを入れてください（U02/U03/U04/U87）	• 新しいインクカセットと交換してください。	18
インクカセットを正しく入れてください（U10/U12/U13/U14/U88）	• インクカセットを取り付けてください。	18
ペーパーを入れてください ペーパー：ｘｘ※1 サイズ （UA0/UA1/UA2/U7A）	• メッセージに表示されたサイズのペーパーを入れてください。	15 16
ペーパーカセットを正しく入れてください（U27/UA3/UA4/UA5/U7B）	• ペーパーカセットを取り付けてください。	15 17
インクカセットを入れてください インクカセット：ｘｘ※1 サイズ （U1A/U1B/U1C/U43/U44/U45/U8A）	• 正しいサイズのインクカセットを取り付けてください。	18

※ 1　ｘｘはL、P、Wのいずれか（L:Lサイズ、P:ポストカードサイズ、W:ワイドサイズ）

ペーパーサイズまちがい・紙詰まり

● ランプ表示

電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ
■ 点灯（緑）	点滅（赤）	□

● メッセージ

表　示	対処	ページ
ペーパーが内部に残っています ①緑のレバーを矢印の方に押しながら ②ペーパーを取り除き、 ③ペーパーカセットを入れなおしてください （U28/U73/U2E）	• 詰まったペーパーを取り除いてください。	67

必要なとき

次ページに続く ➡➡

表　示	対処	ページ
①プリンター前面と後面のペーパーを取り除き ②ペーパーカセットを入れなおしてください (UB9/UBA/UBB/U95/U63)	• ペーパーが本体の前面または、後面（背面）に排出されています。（両側から排出されることもあります。）ペーパーを取り除いたあと、ペーパーカセットを一度抜き、再度取り付けてください。	67
ペーパーを入れてください ペーパー：ｘｘ※1 サイズ (UB3 ～ UB8/U93/U94)	• メッセージに表示されたサイズのペーパーを入れてください。	15 16

※ 1　ｘｘは L、P、W のいずれか（L：L サイズ、P：ポストカードサイズ、W：ワイドサイズ）

内部エラー

● **ランプ表示**

電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ
点滅（緑）	点滅（赤）	□

● **メッセージ**

表　示	対処	ページ
エラーが発生しました ①電源コードを抜き差しして ②再度電源を入れてください (Fｘｘ※2)	• 本機内部の異常です。電源を一度切り、再度入れてください。エラーが解除されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	―

※ 2　ｘｘは数字またはアルファベット

その他

● **ランプ表示**：特に表示はありません。

● **メッセージ**

表　示	対処	ページ
このデータは表示やプリントができません (U4D)	• 作成したカレンダー（フレーム）データが内部的に壊れています。 ⇒ 他のカレンダー（フレーム）データを選んでください。	41

表　示	対処	ページ
• この画像は表示やプリントができません（U3C/UCC） • この動画は表示やプリントができません（U4E） • 先頭画像は表示やプリントができない画像です 次の画像からプリントしますか（U3D/UCD）	• プリントしようとしたデータのなかに未対応のフォーマットか、または壊れているものがあります。	81
• SD カードは正しく読めません プリントができませんでした（U38） • この SD カードは正しく読めません（U39）	• 使用できない SD カードを使っています。パソコンなどでフォーマットした SD カードは使用できない場合があります。デジタルカメラなどでフォーマットした SD カードを使用してください。	81
• USB 接続機器のデータが正しく読めません プリントができませんでした（UC8） • この USB 接続機器は正しく読めません（UC9）	• 使用できない USB 接続機器が接続されています。（CD/DVD ドライブなどには対応していません。）	81
対応していないデータです（U4A）	• 送信しようとしたのは本機で対応していないデータです	―
受信ができませんでした（U4B）	• 通信エラーが発生しています	―
このデータは最大受信サイズを超えています（U4C）	• 送信しようとしたデータは本機の容量を超えています。	―

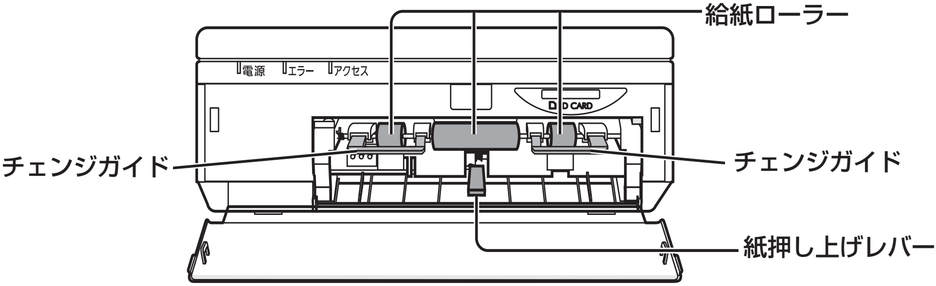
次ページに続く ➡➡

表　示	対処	ページ
一度にプリントできる枚数を超えました 現在のプリント終了後、再度プリントしてください	• 通常のプリントの場合、一度にプリントできる枚数は最大 99 枚です。現在行っているプリント終了後に、再度実行してください。 • カレンダープリント、フレームプリントの場合、一度にプリントできる枚数は最大 10 枚です。現在行っているプリント終了後に、再度実行してください。	ー 35 39

お手入れ

● **給紙ローラーや紙押し上げレバーの汚れについて**

給紙ローラー、紙押し上げレバーが汚れると、きれいにプリントできなかったり給紙できなかったりすることがあります。



水を含ませよくしぼった布や綿棒でふいてください。
給紙ローラーはチェンジガイドを指で下げてふいてください。

● **ふき掃除について**

やわらかい乾いた布でほこりをふいてください。汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤（中性）をふくませ、よくしぼってふき、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
殺虫剤、ベンジン、シンナーなどの揮発性のものを本機にかけないでください。

● **通風孔について**

通風孔からほこりが入るとインクシートに付き、きれいにプリントできません。
また、過度にほこりがたまると通風が妨げられて、安全なご使用に支障をきたすことがあります。（「安全上のご注意」☞ 9 ページ）
インクカセットを取り出したあと、ほこりを掃除機で吸い出してください。

ペーパーとインクカセット<別売品>

ペーパーとインクカセットは、必ず下記のプリントセットをご使用ください。

• ペーパーのみ、またはインクカセットのみの別売品はありません。
官製はがきやインクジェット方式のペーパーは使えません。
(紙詰まりや故障の原因)

- **同じ箱内のペーパーとインクカセットをセットでご使用ください。**
  同じ箱内のインクカセット 1 個で、プリントセットに入っているペーパーの枚数だけプリントできます。新しいプリントセットを使うときは、インクカセットも必ず交換してください。
- **ポストカードサイズペーパーとワイドサイズペーパーにプリントする場合は、下記のペーパーカセット(別売品)が必要です。**

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

Pana Sense http://www.sense.panasonic.co.jp/

- 価格は、販売店にお問い合わせください。

品名	品　番	ペーパーサイズ(mm)	備　考
プリントセット(オーバーコートタイプ)	KX-PVMS36L	89 × 127※1	• インクカセット 36 枚分× 1 個 • L サイズペーパー 36 枚(18 枚×2 袋)
	KX-PVMS108L	89 × 127※1	• インクカセット 36 枚分× 3 個 • L サイズペーパー 108 枚(18 枚×6 袋)
	KX-PVMS36K	101 × 152※1	• インクカセット 36 枚分× 1 個 • ポストカードサイズペーパー 36 枚(18 枚×2 袋)
	KX-PVMS20W	101 × 180※1	• インクカセット 20 枚分× 1 個 • ワイドサイズペーパー 20 枚
ペーパーカセット	KX-PVPC1	–	ポストカードサイズ・ワイドサイズ共用

※**1** 1 枚あたり(カット後)のペーパーサイズです。

仕様

電　　　源	AC 100 V ± 10%　50/60 Hz （AC アダプターは　AC 100 V ～ 240 V ± 10%　50/60 Hz）
消 費 電 力	プリント時：約 70 W 電源 ON 時：約 5 W 電源 OFF 時：1W 以下
記 録 方 式	熱昇華転写記録方式
記 録 時 間※1	L サイズ：　約 48 秒 /1 枚 ポストカードサイズ：　約 52 秒 /1 枚 ワイドサイズ：　約 60 秒 /1 枚
インクシート	カセット方式（専用） L サイズ、ポストカードサイズ、ワイドサイズ （イエロー、マゼンタ、シアン、オーバーコート）
記　録　紙	L サイズ：　89 mm × 148 mm （カット後 89 mm × 127 mm） ポストカードサイズ：　101 mm × 180 mm （カット後 101 mm × 152 mm） ワイドサイズ：　101 mm × 208 mm （カット後 101 mm × 180 mm）
給 紙 方 式	自動給紙　（L サイズ、ポストカードサイズ：18 枚収納、 ワイドサイズ：20 枚収納）
画 像 品 質	各色 256 階調処理
記録ドット密度	300 dpi × 300 dpi
表 示 画 像 数	静止画最大 20,000 枚 動画最大　AVCHD　2,000 枚 MotionJPEG　2,000 枚
対 応 画 素 数	約 2,500 万（6144 × 4096）画素
記 録 ヘ ッ ド	サーマルヘッド
入 力 端 子	PictBridge：PictBridge 端子（左側面：1） パソコン：USB 端子 タイプ B（左側面：1）
出 力 端 子	映像： RCA ピンジャック（後面：1）
赤 外 線 通 信	IrDA®、IrSimple™（高速赤外線通信）

※ 1 イエローをプリント開始後、オーバーコートをプリントし終わるまでの時間です。記録時間は目安です。温度などにより異なります。

対応SD カード/USB 接続機器	SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、miniSD カード（アダプター使用）、microSD カード（アダプター使用）、マルチメディアカード、USB フラッシュメモリ 静止画像形式： • JPEG ベースライン方式（SD-Picture、DCF [Design rule for Camera File system]、Exif、JFIF） • TIFF（非圧縮）（Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images 準拠） デジタルカメラなど PictBridge 対応機器からは、TIFF 形式の画像をプリントすることはできません。 動画データ形式： • MotionJPEG　avi 形式、mov 形式 ただし、すべてを保証するものではありません。 • Panasonic 製デジタルビデオカメラ HDC-SD1/SD3/SD5/SD7 で保存された SD カードのデータ（AVCHD 形式）
液晶モニター	3.6 型 IPS-TFT 液晶（約 23 万画素）（約 1 600 万色表示）
許容温度	保存：－ 20 ℃～ 55 ℃　動作：5 ℃～ 35 ℃
許容湿度	保存：0 %～ 90 %　動作：35 %～ 80 %
外形寸法	幅 約 175 mm ×高さ 約 62.5 mm ×奥行 約 131 mm (突起部含まず)
質量	約 1030 g（本体のみ） 約 1220 g （L サイズ インクカセット、L サイズ ペーパーカセット含む）

• 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格 DCF（Design rule for Camera File system）と画像記録形式 Exif2.21(Exif Print) に対応しています。

その他のお知らせ

■ 適合規格について

Exif Print について

• 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された画像記録形式 Exif2.21(Exif Print) に対応しています。（画像に付加されたデジタルカメラの撮影情報により、きれいなプリントアウトが実現できます。）

PictBridge について

• 本機は有限責任中間法人カメラ映像機器工業会（CIPA）にて策定された規格 PictBridge（CIPA DC-001-2003）に対応しています。（PictBridge は、メーカーを問わず、デジタルカメラからプリンターへダイレクトプリントするための標準規格です。デジタルビデオカメラもこの規格に準じたものがあります。）

エネルギースタープログラムについて

• 当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本機が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

■ 著作権について

• ご自身で製作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 瞬時電圧低下について

• 本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

■ 電源高調波について

• この装置は高周波抑制対策ガイドラインに適合しています。

［（社）電子情報技術産業協会情報処理機器
高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力：70 W］

停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他の直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■ 商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Macintosh は米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- SD ロゴは商標です。
- SDHC ロゴは商標です。
- microSD ロゴは商標です。
- IrDA、IrSimple は Infrared Data Association の商標もしくは登録商標です。
- 本書に記載の会社名、ロゴ、製品名、ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。
- Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system を Windows 2000 と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system または Microsoft® Windows® XP Professional operating system を Windows XP と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system を Windows XP Professional x64 Edition と表記しています。
- Microsoft® Windows Vista® operating system を Windows Vista と表記しています。

さくいん

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間
（「本体」にはソフトウェアの内容は含みません。）

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このホームフォトプリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき

69 ～ 74 ページの「故障かな？と思ったときには」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	ホームフォトプリンター
品　番	KX-PX30
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

次ページに続く

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/printer/faq

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365** (パナは 365日)

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

北 海 道 地 区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎ (0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内)	☎ (0138)48-6631

東 北 地 区

青森	青森市大字浜田字豊田364	☎ (017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎ (018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎ (019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎ (023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎ (024)991-9308

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0907

Panasonic® ホームフォトプリンター KX-PX30 取扱説明書

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検 **長年ご使用のホームフォトプリンターの点検を！**

こんな症状はありませんか		▶	
こんな症状はありませんか	• 電源コードやプラグが異常に熱い • 煙が出たり、異常なにおいや音がする • 水や異物が入った • 映像が乱れたり、きれいに映らない • その他の異常や故障がある	▶	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品 番	KX-PX30
販売店名	電話（　　）　－		
お客様ご相談窓口	電話（　　）　－		

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島４丁目１番62号

PX30

PNQX1039ZC F1207MK2018